

# 資料・データ集

第Ⅰ章、第Ⅱ章、第Ⅲ章で述べてきたことの裏付けとなる  
主な調査データを掲載しています。

## ふだんの生活や思っていることに関するアンケート

栃木県総合教育センター

このアンケートは、栃木県の小学生・中学生・高校生のふだんの生活のようすや、「今」思っていることなどについて調べるものです。この用紙は、集めた後すぐに封をしますので、あなたが思うとおりに答えてください。

この調査は、小学生から高校生まで共通で実施する調査です。そのため、ひらがなが多く、やさしい文やふりがなを用いています。

- ・ 質問は、2ページから7ページの「質問1」、「質問2」、「質問3」まであります。
- ・ 似ている質問がありますが、すべて答えてください。
- ・ 質問の内容がわからないときには、手をあげて先生に聞いてください。

### 回答のしかた

・ 質問に対して、あなたが思ったことに一番近いものを1つだけ選び、数字を○でかこんでください。

※ 間違えてしまったときは、下の例のように消しゴムは使わずに線で消してください。

#### (直し方の例)

質問○	4	3	2	1		4	3	2	1
次の1から30について、あなたが思っていることに一番近いものを、1つだけ選び、数字を○でかこんでください。 「4:あてはまる」「3:ややあてはまる」「2:あまりあてはまらない」「1:あてはまらない」	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
1 わたしのクラスは、仲良く助け合っている。	④	<del>③</del>	2	1	または	<del>④</del>	<del>③</del>	2	1

次の1から3に答えてください。

	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高1	高2	高3
1 あなたの学年を○でかこんでください。	1	2	3	4	5	6	7	8	9

	男	女
2 あなたの性別を○でかこんでください。	1	2

	十の位	一の位
3 あなたの出席番号を書いてください。		

記入例

1番 → 

+	1
---	---

10番 → 

+	1	0
---	---	---

### 質問 1

(1) 次の1から21について、あなたが思っていることに一番近いものを1つだけ選び、数字を○でかこんでください。

- 「5:とてもあてはまる」「4:ややあてはまる」「3:どちらともいえない」  
「2:あまりあてはまらない」「1:まったくあてはまらない」

なお、以下の1から7は、「悪口を言う」や「ふざける」などの良くない行動によって「クラスの人の役に立っている」などと思う場合は、「あてはまる」には含めません。

	5	4	3	2	1
(1) 次の1から21について、あなたが思っていることに一番近いものを1つだけ選び、数字を○でかこんでください。 「5:とてもあてはまる」「4:ややあてはまる」「3:どちらともいえない」 「2:あまりあてはまらない」「1:まったくあてはまらない」 なお、以下の1から7は、「悪口を言う」や「ふざける」などの良くない行動によって「クラスの人の役に立っている」などと思う場合は、「あてはまる」には含めません。	とてもあてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
1 わたしは、クラスの人の役に立っていると思う。	5	4	3	2	1
2 わたしは、クラスの人を信頼している。	5	4	3	2	1
3 わたしは、クラスの人から頼りにされていると思う。	5	4	3	2	1
4 わたしは、クラスの人と一緒にいると安心できる。	5	4	3	2	1
5 わたしは、クラスの人に支えられていると思う。	5	4	3	2	1
6 わたしは、クラスの重要な一員だと思う。	5	4	3	2	1
7 わたしは、クラスの人から信頼されていると思う。	5	4	3	2	1
8 わたしは、先生の役に立っていると思う。	5	4	3	2	1
9 わたしは、先生を信頼している。	5	4	3	2	1
10 わたしは、先生から頼りにされていると思う。	5	4	3	2	1
11 わたしは、先生と一緒にいると安心できる。	5	4	3	2	1
12 わたしは、先生に支えられていると思う。	5	4	3	2	1
13 わたしは、先生にとって重要な生徒だと思う。	5	4	3	2	1
14 わたしは、先生から信頼されていると思う。	5	4	3	2	1
15 わたしは、家の人の役に立っていると思う。	5	4	3	2	1
16 わたしは、家の人を信頼している。	5	4	3	2	1
17 わたしは、家の人から頼りにされていると思う。	5	4	3	2	1
18 わたしは、家の人と一緒にいると安心できる。	5	4	3	2	1
19 わたしは、家の人に支えられていると思う。	5	4	3	2	1
20 わたしは、家族の重要な一員だと思う。	5	4	3	2	1
21 わたしは、家の人から信頼されていると思う。	5	4	3	2	1

次のページに進んでください。

平成24年度 本調査で使用した質問紙		5	4	3	2	1
(2) あなたは、 <sup>せいだん</sup> の生活の中で、 <sup>つぎ</sup> の22から33の経験がどのくらいありますか。一番近いものを1つだけ選び、数字を○でかこんでください。	よくある 「5:よくある」 「4:ときどきある」 「3:どちらともいえない」 「2:あまりない」 「1:まったくない」	よくある	ときどきある	どちらともいえない	あまりない	まったくない
22 わたしは、 <sup>ひと</sup> の <sup>てつだ</sup> いをする	5	4	3	2	1	
23 わたしは、 <sup>ひと</sup> の <sup>なつく</sup> ような <sup>いけん</sup> を言う	5	4	3	2	1	
24 わたしは、 <sup>ひと</sup> から「ありがとう」と言われる	5	4	3	2	1	
25 わたしは、 <sup>ひと</sup> からほめられる	5	4	3	2	1	
26 わたしは、 <sup>せんせい</sup> の <sup>てつだ</sup> いをする	5	4	3	2	1	
27 わたしは、 <sup>せんせい</sup> が <sup>なつく</sup> ような <sup>いけん</sup> を言う	5	4	3	2	1	
28 わたしは、 <sup>せんせい</sup> から「ありがとう」と言われる	5	4	3	2	1	
29 わたしは、 <sup>せんせい</sup> からほめられる	5	4	3	2	1	
30 わたしは、 <sup>いえ</sup> の <sup>ひと</sup> の <sup>てつだ</sup> いをする	5	4	3	2	1	
31 わたしは、 <sup>いえ</sup> の <sup>ひと</sup> が <sup>なつく</sup> ような <sup>いけん</sup> を言う	5	4	3	2	1	
32 わたしは、 <sup>いえ</sup> の <sup>ひと</sup> から「ありがとう」と言われる	5	4	3	2	1	
33 わたしは、 <sup>いえ</sup> の <sup>ひと</sup> からほめられる	5	4	3	2	1	

ここまで終わったら、○のつけ忘れがないか確かめてください。

○のつけ忘れがなければ、質問2に進んでください。

質問 2		4	3	2	1
(1) 次の1から24について、あなたの <sup>せいだん</sup> の生活のようすや考えに一番近いと思うものを1つだけ選び、数字を○でかこんでください。	「4:あてはまる」 「3:ややあてはまる」 「2:あまりあてはまらない」 「1:あてはまらない」	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
1 自分から <sup>がくしゅう</sup> や <sup>せいかつ</sup> 生活などの <sup>けいかく</sup> 計画を立てている。	4	3	2	1	
2 <sup>しゅうしん</sup> 就寝、 <sup>きしやう</sup> 起床など、 <sup>じかん</sup> 時間を守って <sup>せいかつ</sup> 生活している。	4	3	2	1	
3 テレビやゲーム、 <sup>けいだい</sup> 携帯電話などには、 <sup>じかん</sup> あまり時間をかけていない。	4	3	2	1	
4 言われなくても、 <sup>じぶん</sup> 自分から <sup>かてい</sup> 家庭 <sup>がくしゅう</sup> 学習をしている。	4	3	2	1	
5 <sup>がっこう</sup> 学校で <sup>べんきやう</sup> 勉強している <sup>ないよう</sup> 内容は、 <sup>りかい</sup> だいたい理解している。	4	3	2	1	
6 <sup>ひと</sup> クラスの前で、 <sup>いけん</sup> 自分の意見を <sup>はっぴやう</sup> 発表するのは、 <sup>よい</sup> 得意な <sup>ほう</sup> 方だ。	4	3	2	1	
7 <sup>べんきやう</sup> 勉強は、 <sup>しやうらい</sup> 将来の <sup>じぶん</sup> 自分にとって <sup>たいせつ</sup> 大切だと思 <sup>おも</sup> う。	4	3	2	1	
8 <sup>がくしゅう</sup> 学習などの <sup>かた</sup> 課題をできるだけ <sup>じぶん</sup> 自分の力で <sup>かいけつ</sup> 解決しようとしている。	4	3	2	1	
9 <sup>がっこう</sup> 学校が好きだ。	4	3	2	1	
10 <sup>ひと</sup> クラスの人と、 <sup>たが</sup> 互いに <sup>ちゆうい</sup> 注意し合 <sup>あ</sup> える。	4	3	2	1	
11 <sup>あいて</sup> 相手を <sup>きず</sup> 傷つけることは <sup>い</sup> 言わ <sup>い</sup> ない。	4	3	2	1	
12 <sup>がっこう</sup> 学校の <sup>つくえ</sup> 机などの <sup>こうきぶつ</sup> 公共物（みんなで使うもの）は、 <sup>たいせつ</sup> 大切に <sup>つか</sup> 使っている。	4	3	2	1	
13 <sup>がっこう</sup> 学校の <sup>きまり</sup> きまりを、 <sup>まも</sup> きちんと守っている。	4	3	2	1	
14 <sup>じぶん</sup> 自分には、 <sup>よい</sup> よいところがあると思 <sup>おも</sup> う。	4	3	2	1	
15 <sup>じぶん</sup> 自分は <sup>しやうらい</sup> 将来、 <sup>しゃかい</sup> 社会の <sup>やく</sup> 役に <sup>た</sup> 立て <sup>た</sup> る人になれると思 <sup>おも</sup> う。	4	3	2	1	
16 <sup>じぶん</sup> 自分は、 <sup>かち</sup> 価値のある <sup>にんげん</sup> 人間だと思 <sup>おも</sup> う。	4	3	2	1	
17 <sup>しやうらい</sup> 将来の <sup>ゆめ</sup> 夢や <sup>もくひょう</sup> 目標をもっている。	4	3	2	1	
18 <sup>しやうらい</sup> 将来、 <sup>つ</sup> 就きたい（なりたい）と思 <sup>おも</sup> っている <sup>しやく</sup> 職業がある。	4	3	2	1	
19 <sup>じぶん</sup> 自分で <sup>いちど</sup> 一度決めたことを、 <sup>やりつづ</sup> やりつづけている。	4	3	2	1	
20 <sup>たいせつ</sup> 大切なことは <sup>じぶん</sup> 自分で <sup>かんが</sup> 考えて <sup>ま</sup> 決めている。	4	3	2	1	
21 <sup>だれ</sup> だれにでも <sup>あ</sup> あいさつを <sup>し</sup> している。	4	3	2	1	
22 <sup>しんせつ</sup> 親切にされたら、「ありがとう（ございます）」と <sup>い</sup> 言っている。	4	3	2	1	
23 <sup>いけん</sup> 意見や <sup>かんが</sup> 考えの <sup>ちが</sup> 違う人とも、 <sup>はな</sup> なごやかに <sup>あ</sup> 話し合 <sup>あ</sup> える。	4	3	2	1	
24 <sup>がくねん</sup> クラスや <sup>ちが</sup> 学年が <sup>ちが</sup> 違う人とも、 <sup>きやうりよく</sup> 協力して <sup>こうどう</sup> 行動している。	4	3	2	1	

つぎのページに進んでください。

平成24年度 本調査で使用した質問紙	4	3	2	1
(2) あなたは、今までで次の25から36のことをどのくらいしましたか？ 一番近いと思うものを1つだけ選び、数字を○でかこんでください。 「4:いつもした」「3:ときどきした」 「2:少しした」「1:したことがない」	いつもした	ときどきした	少しした	したことがない
25 家の人が家事をしているとき、家事を手伝った。	4	3	2	1
26 家の人に飲み物（コーヒーやお茶など）をいれた。	4	3	2	1
27 家の人が重たい荷物を持っているとき、手伝った。	4	3	2	1
28 家の人がつかれているとき、肩をもんだ（たたいた）。	4	3	2	1
29 運動会で仲のよい友だちが走っているときに、応援した。	4	3	2	1
30 仲のよい友だちがテストで良い点をとったときに、ほめた。	4	3	2	1
31 仲のよい友だちが荷物をたくさん持っているとき、手伝った。	4	3	2	1
32 仲のよい友だちがケガや病気のとき、保健室までつれて行った。	4	3	2	1
33 電車やバスなどで知らない人に席をゆずった。	4	3	2	1
34 公園などで会った知らない子を遊びにさそった。	4	3	2	1
35 知らない人が重そうな荷物を持っているとき、手伝った。	4	3	2	1
36 知らない子が嫌なことをされていたときに、助けた。	4	3	2	1

ここまで終わったら、○のつけ忘れがないか確かめてください。

○のつけ忘れがなければ、質問3に進んでください。

質問3	4	3	2	1
次の1から30について、あなたが一番近いと思うものを1つだけ選び、数字を○でかこんでください。 「4:あてはまる」「3:ややあてはまる」 「2:あまりあてはまらない」「1:あてはまらない」	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
1 友だちの方から、わたしに話しかけてくれる。	4	3	2	1
2 友だちは、話を聞いてほしいときには、わたしの話を聞いてくれる。	4	3	2	1
3 友だちは、休み時間などには、わたしと校庭などで遊ぶ。	4	3	2	1
4 わたしのクラスは、ルールを守るクラスだ。	4	3	2	1
5 わたしのクラスの全員が、それぞれどこかの場面で活躍している。	4	3	2	1
6 先生は、わたしたちに目標を決めさせて、取り組ませている。	4	3	2	1
7 先生は、わたしたちに計画を立てさせて、取り組ませている。	4	3	2	1
8 先生は、みんながよりよく学校生活がおくれるように、話し合いの時間をとっている。	4	3	2	1
9 先生は、授業の中で、クラスの人同士で教え合う時間をとっている。	4	3	2	1
10 先生は、授業の中で、クラスの人同士が協力する時間をとっている。	4	3	2	1
11 先生は、授業の中で、クラスの人同士がよいところを互いに認め合う場面をつくっている。	4	3	2	1
12 先生は、授業の中で、クラスの人ややりとげるまで見守ってくれる。	4	3	2	1
13 先生は、授業の最後に、わたしたちが学習した内容を振り返ったり、まとめたりする時間をとっている。	4	3	2	1
14 先生の方から、わたしに話しかけてくれる。	4	3	2	1
15 先生は、わたしがほめてほしいと思うことをほめてくれる。	4	3	2	1
16 先生は、話を聞いてほしいときには、わたしの話を聞いてくれる。	4	3	2	1
17 先生は、大切なことを守らないときには、きびしくしかけてくれる。	4	3	2	1
18 わたしの学校では、やりとげられてうれしく思う行事がある。	4	3	2	1
19 わたしの学校では、授業や行事で、掲示物や作品などを協力してせい作することができる。	4	3	2	1
20 わたしの学校では、クラブ(部)活動以外で、違う学年の人と一緒に活動することができる。	4	3	2	1

次のページに進んでください

平成24年度 本調査で使用した質問紙		4	3	2	1
質問3のつづき		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
21	わたしの学校では、地域の人のためになる活動をすることがある。	4	3	2	1
22	わたしの学校では、先生同士が協力している。	4	3	2	1
23	家の人は、わたしに「時間を守ることが大切だ」と言う。	4	3	2	1
24	家の人は、わたしと「将来のこと」について話をすることがある。	4	3	2	1
25	家の人は、読書をすすめる。	4	3	2	1
26	家の人は、わたしが学校でどんな勉強をしているのか、聞いてくれる。	4	3	2	1
27	家の人は、大切なことを守らないときには、きびしくしかってくれる。	4	3	2	1
28	家の人は、話を聞いてほしいときには、わたしの話を聞いてくれる。	4	3	2	1
29	わたしが住んでいる地域には、積極的に参加したい行事がある。	4	3	2	1
30	わたしが住んでいる地域には、知らない子どもに注意をする大人がいる。	4	3	2	1

ここまで終わったら、○をつけ忘れていないところがないか、もう一度ははじめから確かめてください。

以上で、アンケートは終わりです。御協力、ありがとうございました。

# H24年度本調査 単純集計結果

## 調査協力学校数

学校段階	小学校	中学校	高校	計
調査協力校数	13校	13校	10校	36校

## 調査実施児童生徒数

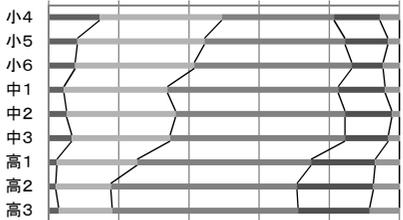
学年	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高1	高2	高3
回答数	383	363	378	361	369	345	387	386	385
実施数	392	367	383	366	373	348	389	390	387

### ① 質問1 単純集計結果・・・栃木の子どもの「自己有用感」の状況

【質問1-1】 次の(1)から(21)について、あなたはどのように思いますか？

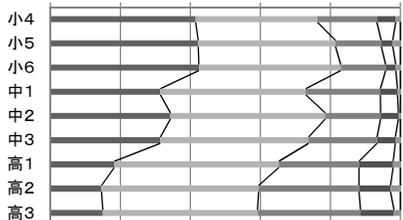
#### (1) わたしは、クラスの人役に立っていると思う

■5とてもあてはまる ■4ややあてはまる ■3どちらともいえない  
 ■2あまりあてはまらない ■1まったくあてはまらない



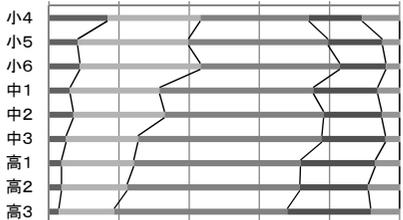
#### (2) わたしは、クラスの人を信頼している

■5とてもあてはまる ■4ややあてはまる ■3どちらともいえない  
 ■2あまりあてはまらない ■1まったくあてはまらない



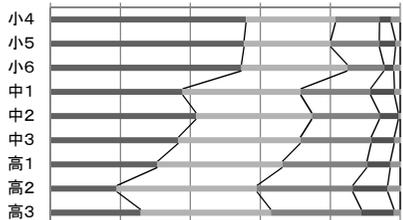
#### (3) わたしは、クラスの人から頼りにされていると思う

■5とてもあてはまる ■4ややあてはまる ■3どちらともいえない  
 ■2あまりあてはまらない ■1まったくあてはまらない



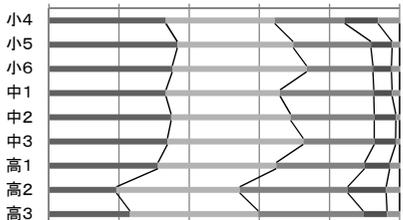
#### (4) わたしは、クラスの人と一緒にいると安心できる

■5とてもあてはまる ■4ややあてはまる ■3どちらともいえない  
 ■2あまりあてはまらない ■1まったくあてはまらない



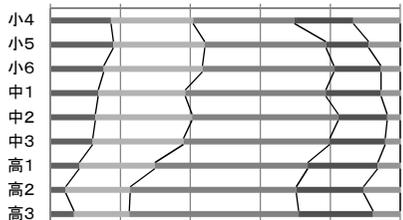
#### (5) わたしは、クラスの人に支えられていると思う

■5とてもあてはまる ■4ややあてはまる ■3どちらともいえない  
 ■2あまりあてはまらない ■1まったくあてはまらない



#### (6) わたしは、クラスの重要な一員だと思う

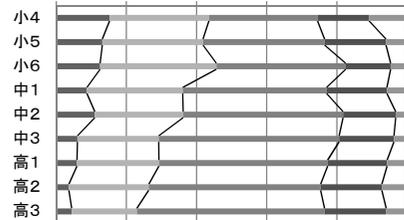
■5とてもあてはまる ■4ややあてはまる ■3どちらともいえない  
 ■2あまりあてはまらない ■1まったくあてはまらない



### 質問1 (7)から(14)のグラフ

#### (7) わたしは、クラスの人から信頼されていると思う

■5とてもあてはまる ■4ややあてはまる ■3どちらともいえない  
 ■2あまりあてはまらない ■1まったくあてはまらない



#### (8) わたしは、先生の役に立っていると思う

■5とてもあてはまる ■4ややあてはまる ■3どちらともいえない  
 ■2あまりあてはまらない ■1まったくあてはまらない



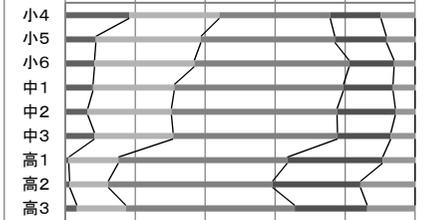
#### (9) わたしは、先生を信頼している

■5とてもあてはまる ■4ややあてはまる ■3どちらともいえない  
 ■2あまりあてはまらない ■1まったくあてはまらない



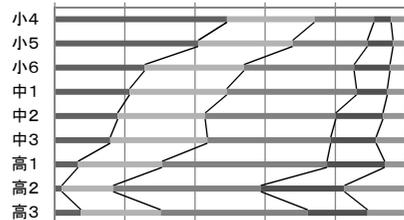
#### (10) わたしは、先生から頼りにされていると思う

■5とてもあてはまる ■4ややあてはまる ■3どちらともいえない  
 ■2あまりあてはまらない ■1まったくあてはまらない



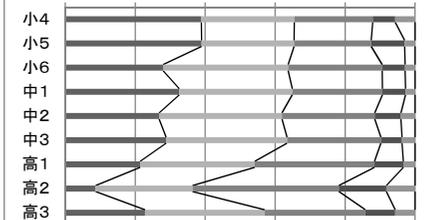
#### (11) わたしは、先生と一緒にいると安心できる

■5とてもあてはまる ■4ややあてはまる ■3どちらともいえない  
 ■2あまりあてはまらない ■1まったくあてはまらない



#### (12) わたしは、先生に支えられていると思う

■5とてもあてはまる ■4ややあてはまる ■3どちらともいえない  
 ■2あまりあてはまらない ■1まったくあてはまらない



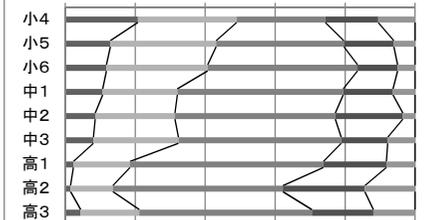
#### (13) わたしは、先生にとって重要な生徒だと思う

■5とてもあてはまる ■4ややあてはまる ■3どちらともいえない  
 ■2あまりあてはまらない ■1まったくあてはまらない



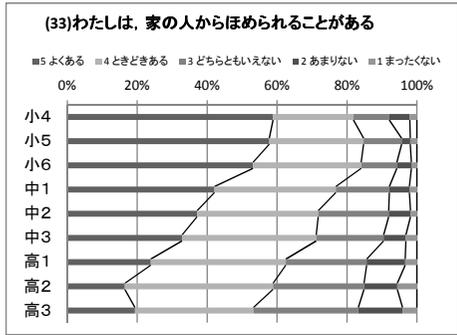
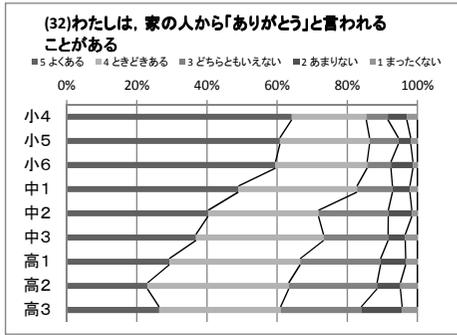
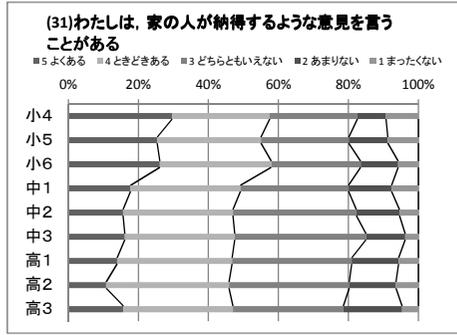
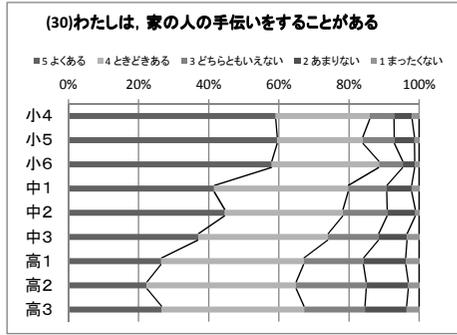
#### (14) わたしは、先生から信頼されていると思う

■5とてもあてはまる ■4ややあてはまる ■3どちらともいえない  
 ■2あまりあてはまらない ■1まったくあてはまらない



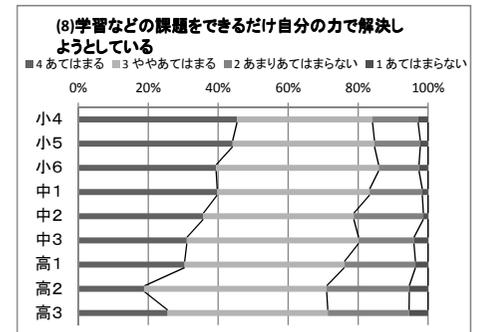
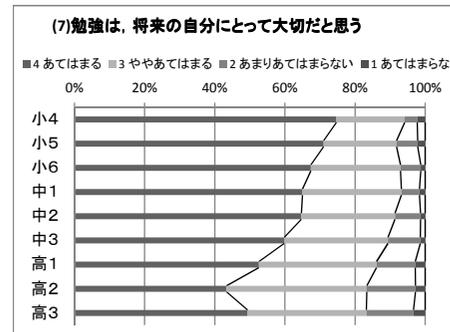
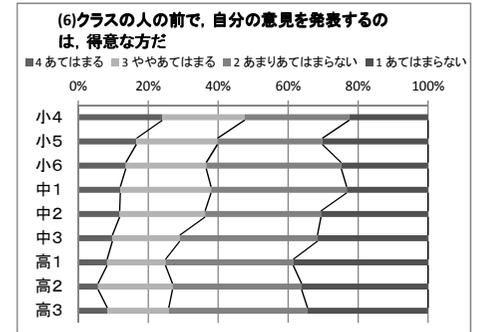
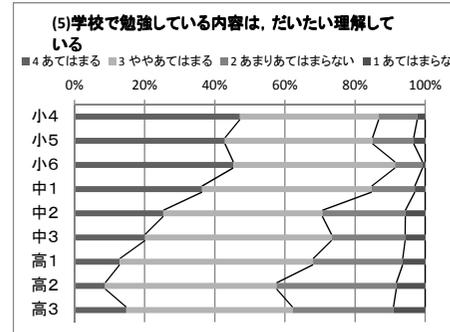
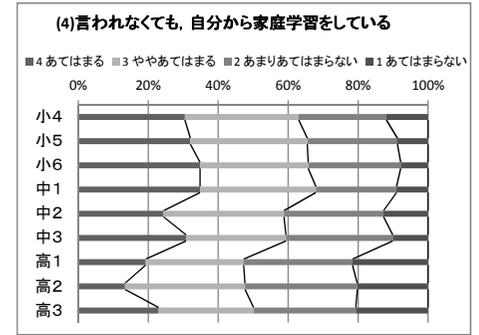
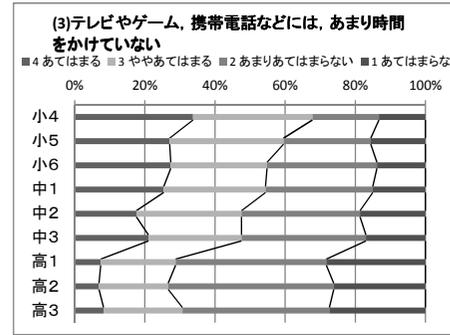
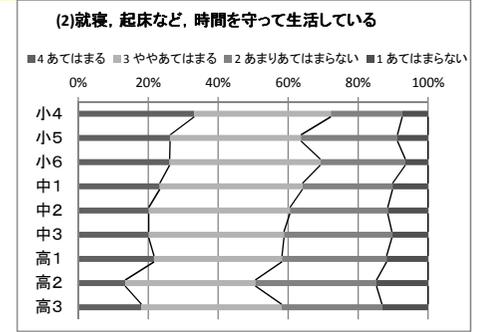
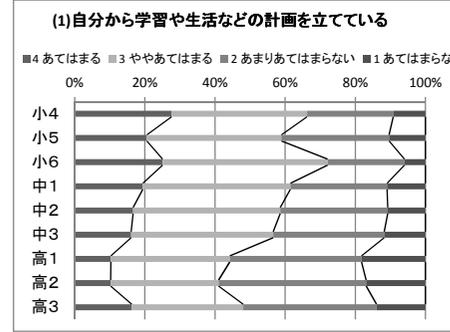


質問1 (30)から(33)のグラフ

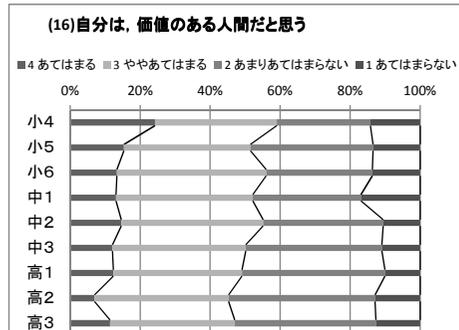
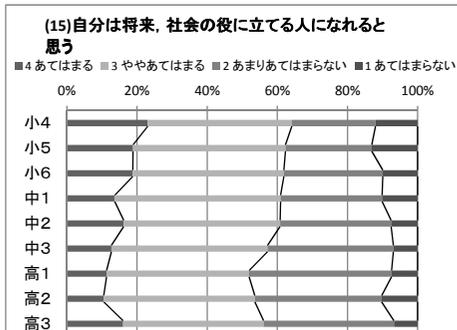
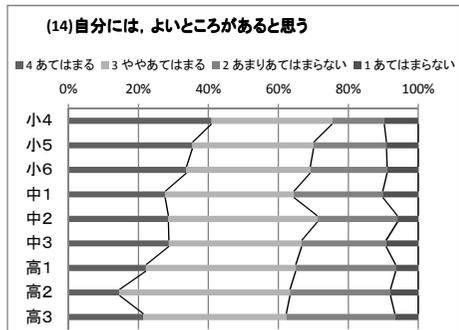
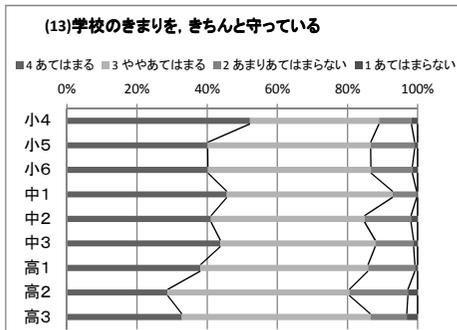
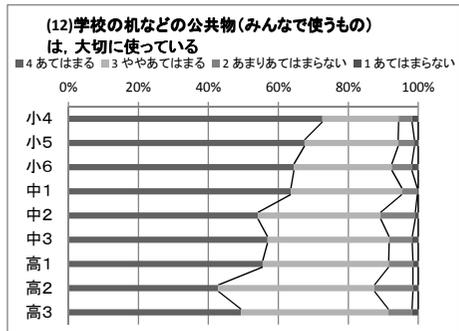
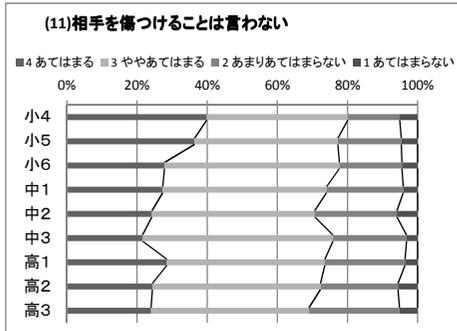
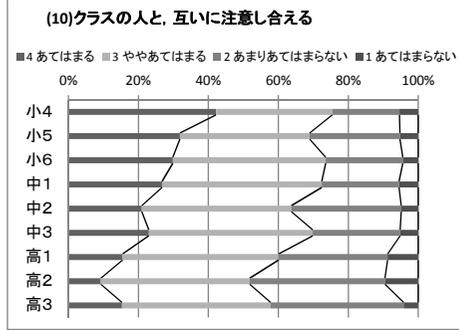
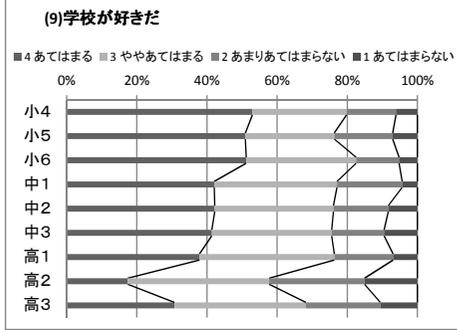


② 質問2 栃木の子どもの「望ましい意識・行動」の状況 学年別集計結果 割合(%)

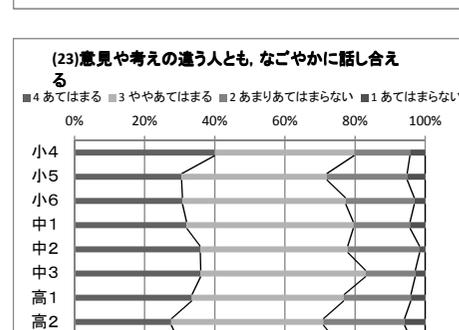
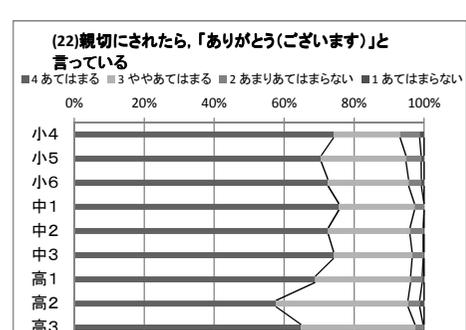
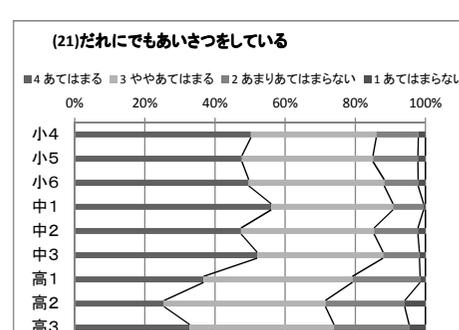
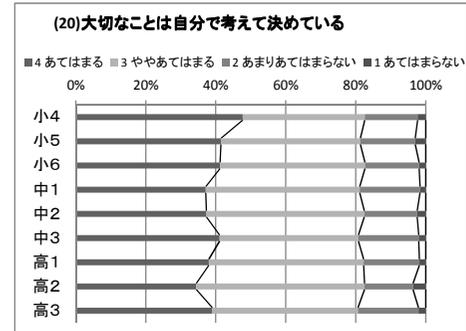
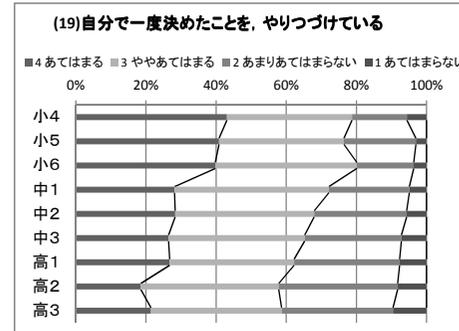
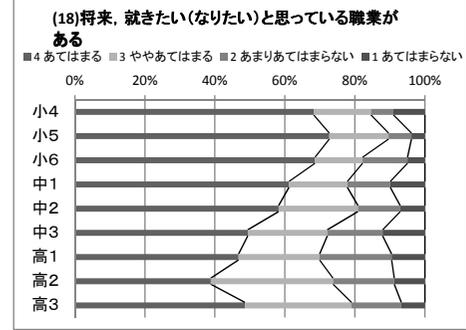
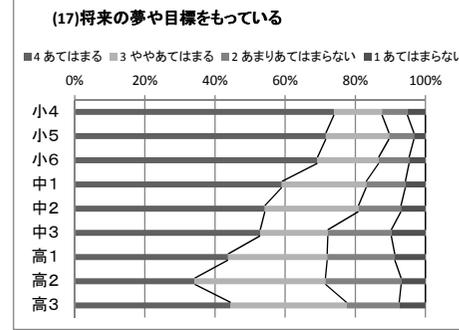
【質問2-1】 次の(1)から(24)について、あなたのふだんの生活のようすや考えに一番近いと思うものを選んでく



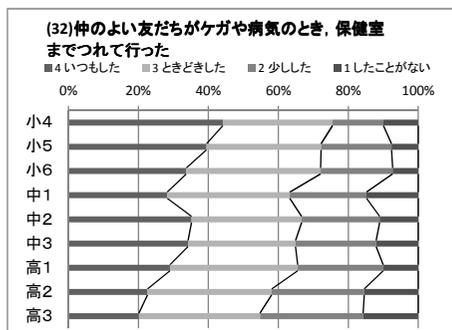
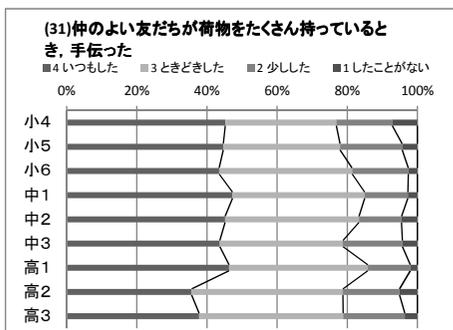
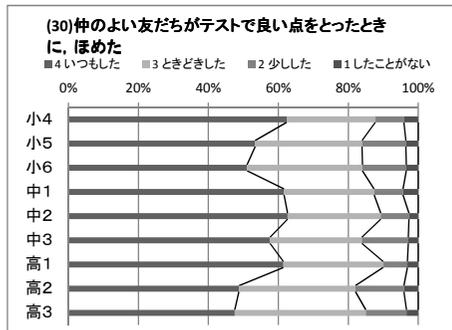
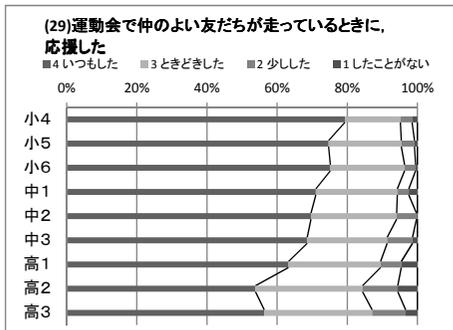
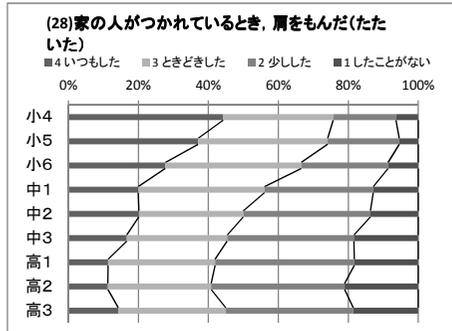
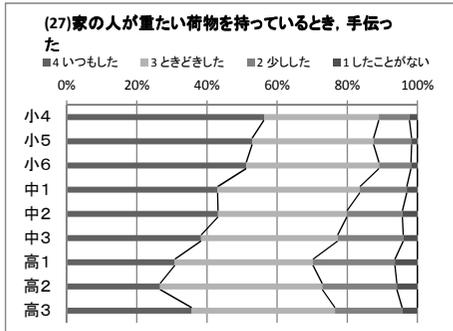
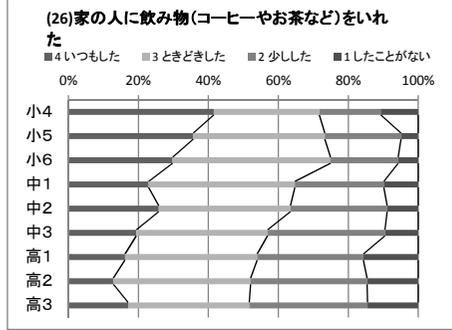
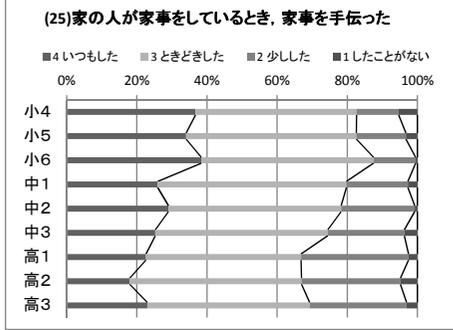
質問2 (9)から(16)のグラフ



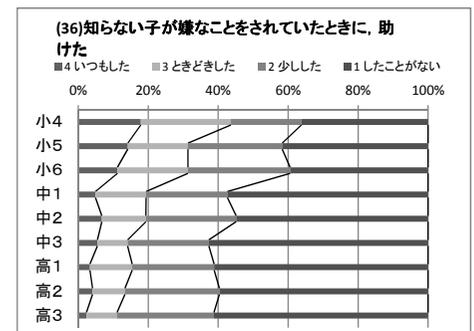
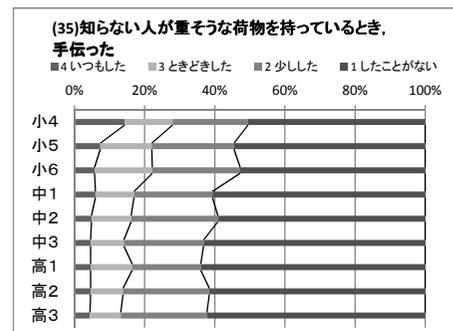
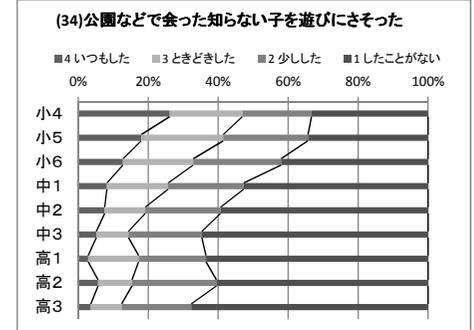
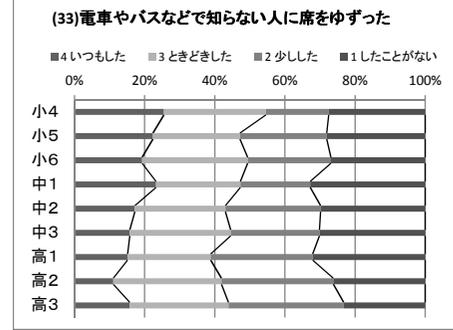
質問2 (17)から(24)のグラフ



【質問2-2】 次の(25)から(36)について、あなたはどのくらいしましたか？

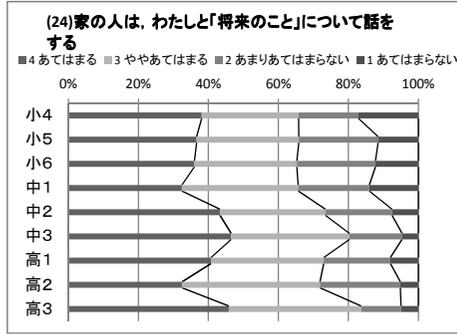
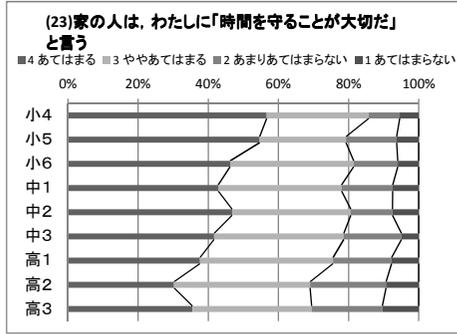
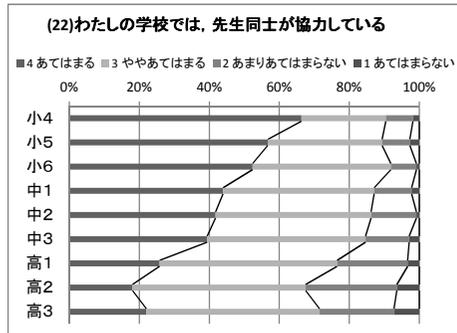
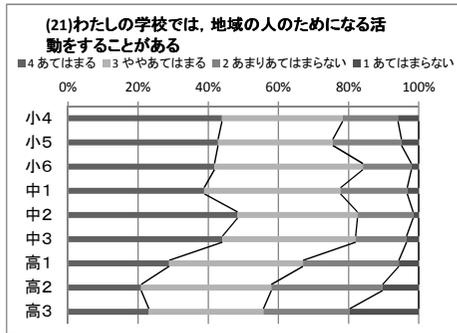
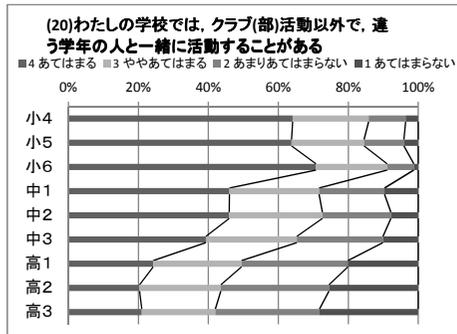
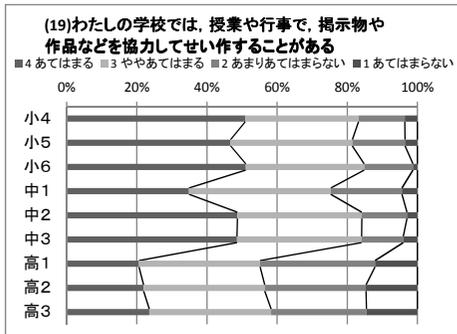
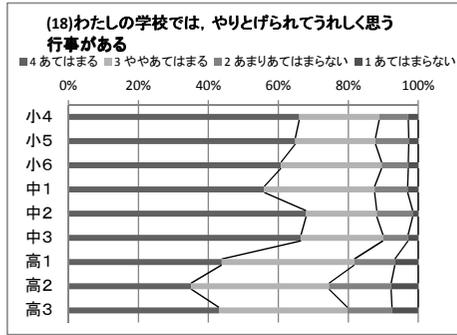
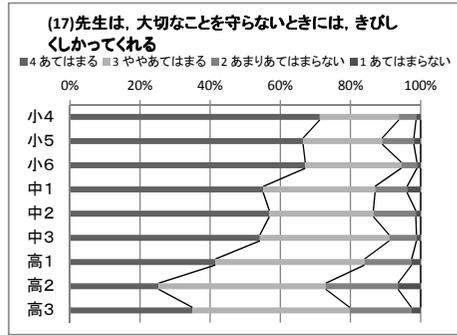


質問2 (33)から(36)までのグラフ

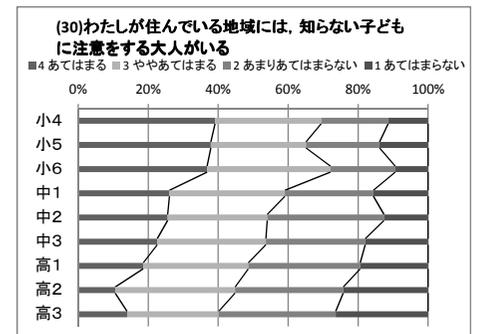
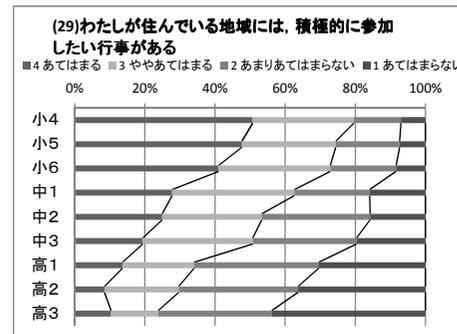
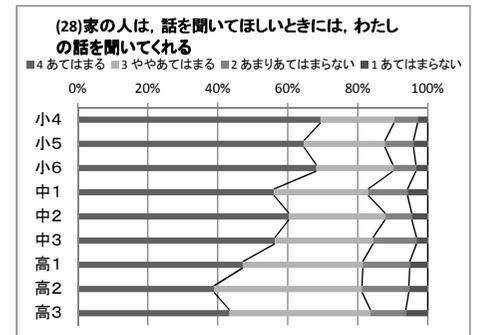
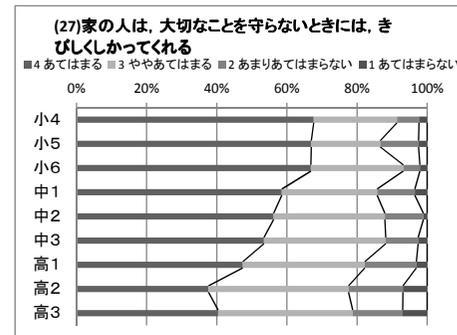
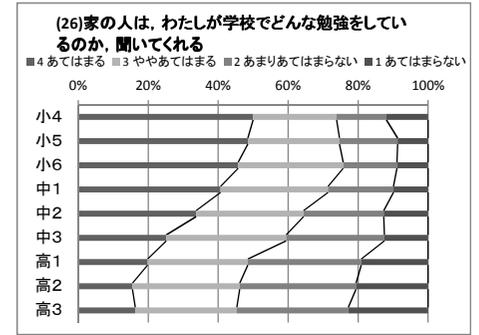
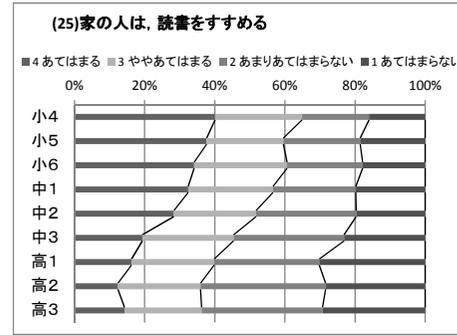




質問3 (17)から(24)のグラフ



質問3 (25)から(30)のグラフ



質問1の分析結果

(1) 自己有用感の要素を求めると行った因子分析(三つの関係別)

①クラスの自己有用感 (全学校段階共通)

主因子法:プロマックス回転

共通性	初期		因子抽出後	
	合計	分散の%	合計	分散の%
(01)クラスの人の役に立っている	.599	.668		
(02)クラスの人を信頼している	.514	.606		
(03)クラスの人から頼りにされている	.666	.736		
(04)クラスの人と一緒にいると安心	.558	.722		
(05)クラスの人に支えられている	.531	.612		
(06)クラスの重要な一員だ	.612	.668		
(07)クラスの人から信頼されている	.687	.764		
(22)クラスの手伝いをする	.473	.691		
(23)クラスの人が納得するような意見を言う	.463	.530		
(24)クラスの人からありがとうと言われる	.537	.627		
(25)クラスの人からほめられる	.571	.781		

因子	説明された分散の合計						回転後の負荷量平方和a
	初期の固有値			抽出後の負荷量平方和			
	合計	分散の%	累積%	合計	分散の%	累積%	
1	6.004	54.579	54.579	5.684	51.672	51.672	4.963
2	1.176	10.695	65.274	.829	7.537	59.209	3.935
3	.958	8.712	73.987	.651	5.920	65.129	4.095
4	.560	5.090	79.077	.241	2.192	67.321	3.484
5	.445	4.043	83.120				
6	.383	3.485	86.605				
7	.336	3.051	89.656				
8	.325	2.959	92.615				
9	.293	2.665	95.280				
10	.288	2.623	97.902				
11	.231	2.098	100.000				

③家庭での自己有用感 (全学校段階共通)

主因子法:プロマックス回転

共通性	初期		因子抽出後	
	合計	分散の%	合計	分散の%
(15)家の人の役に立っている	.668	.843		
(16)家の人を信頼している	.639	.735		
(17)家の人から頼りにされている	.730	.776		
(18)家の人と一緒にいると安心	.652	.763		
(19)家の人に支えられている	.540	.595		
(20)家族の重要な一員だ	.665	.723		
(21)家の人から信頼されている	.718	.845		
(30)家の手伝いをする	.413	.468		
(31)家の人から納得するような意見を言う	.404	.432		
(32)家の人からありがとうと言われる	.668	.825		
(33)家の人からほめられる	.664	.727		

因子	説明された分散の合計						回転後の負荷量平方和a
	初期の固有値			抽出後の負荷量平方和			
	合計	分散の%	累積%	合計	分散の%	累積%	
1	6.541	59.466	59.466	6.268	56.982	56.982	4.893
2	1.109	10.083	69.549	.770	7.003	63.985	4.879
3	.694	6.313	75.862	.466	4.232	68.218	5.158
4	.564	5.125	80.988	.227	2.060	70.278	4.279
5	.512	4.652	85.640				
6	.385	3.498	89.138				
7	.315	2.866	92.004				
8	.251	2.278	94.282				
9	.227	2.062	96.344				
10	.219	1.994	98.338				
11	.183	1.682	100.000				

パター行列a	因子			
	1	2	3	4
	存在感	関係性	承認	貢献
(03)クラスの人から頼りにされている	.843	.010	-.005	.009
(07)クラスの人から信頼されている	.836	.087	.030	-.063
(01)クラスの人役に立っている	.794	-.049	-.065	.150
(06)クラスの重要な一員だ	.752	.136	.045	-.095
(04)クラスの人と一緒にいると安心	-.058	.861	.024	.021
(02)クラスの人を信頼している	.084	.721	-.091	.099
(05)クラスの人に支えられている	.113	.694	.077	-.063
(25)クラスの人からほめられる	-.104	-.064	.887	-.060
(24)クラスの人からありがとうと言われる	-.108	.126	.663	.167
(22)クラスの手伝いをする	-.028	.110	.064	.742
(23)クラスの人が納得するような意見を言う	.348	-.158	.170	.408

因子	因子相関行列			
	1	2	3	4
	存在感	関係性	承認	貢献
1	1.000	.618	.676	.605
2	.618	1.000	.541	.495
3	.676	.541	1.000	.712
4	.605	.495	.712	1.000

※ 因子の命名に当たっては、大学教授1名、指導主事6名、大学院生2名の協議により決定した。(以下、同じ)

パター行列a	因子			
	1	2	3	4
	関係性	承認	存在感	貢献
(18)家の人と一緒にいると安心	.861	.064	-.056	.019
(16)家の人を信頼している	.839	-.033	-.006	.079
(19)家の人に支えられている	.685	.019	.153	-.079
(32)家の人からありがとうと言われる	.041	.910	-.006	-.037
(33)家の人からほめられる	.041	.739	.130	-.011
(31)家の人から納得するような意見を言う	-.066	.417	.192	-.175
(21)家の人から信頼されている	.034	.035	.872	-.003
(20)家族の重要な一員だ	.287	-.020	.642	-.014
(17)家の人から頼りにされている	.011	.059	.492	.406
(15)家の人の役に立っている	.011	.027	.136	.792
(30)家の手伝いをする	.026	.430	-.208	.455

因子	因子相関行列			
	1	2	3	4
	関係性	承認	存在感	貢献
1	1.000	.650	.732	.536
2	.650	1.000	.669	.679
3	.732	.669	1.000	.700
4	.536	.679	.700	1.000

②先生との関係における自己有用感 (全学校段階共通)

主因子法:プロマックス回転

共通性	初期		因子抽出後	
	合計	分散の%	合計	分散の%
(08)先生の役に立っている	.657	.694		
(09)先生を信頼している	.597	.734		
(10)先生から頼りにされている	.731	.800		
(11)先生と一緒にいると安心	.637	.731		
(12)先生に支えられている	.531	.600		
(13)先生にとって重要な生徒だ	.675	.714		
(14)先生から信頼されている	.718	.788		
(26)先生の手伝いをする	.547	.602		
(27)先生が納得するような意見を言う	.526	.578		
(28)先生からありがとうと言われる	.647	.750		
(29)先生からほめられる	.650	.707		

因子	説明された分散の合計						回転後の負荷量平方和a
	初期の固有値			抽出後の負荷量平方和			
	合計	分散の%	累積%	合計	分散の%	累積%	
1	6.525	59.322	59.322	6.233	56.660	56.660	5.028
2	1.206	10.965	70.288	.888	8.069	64.728	5.457
3	.852	7.741	78.029	.579	5.263	69.992	4.471
4	.436	3.967	81.996				
5	.394	3.577	85.573				
6	.349	3.177	88.750				
7	.317	2.880	91.630				
8	.265	2.411	94.040				
9	.236	2.144	96.184				
10	.229	2.081	98.265				
11	.191	1.735	100.000				

パター行列a	因子		
	1	2	3
	承認・貢献	存在感	関係性
(28)先生からありがとうと言われる	.905	-.073	.021
(29)先生からほめられる	.782	.063	.021
(26)先生の手伝いをする	.733	.001	.070
(27)先生が納得するような意見を言う	.677	.169	-.078
(14)先生から信頼されている	-.058	.885	.062
(10)先生から頼りにされている	.054	.865	-.014
(13)先生にとって重要な生徒だ	.017	.758	.103
(08)先生の役に立っている	.160	.738	-.040
(09)先生を信頼している	-.020	-.041	.895
(11)先生と一緒にいると安心	.043	.069	.780
(12)先生に支えられている	.019	.069	.714

因子	因子相関行列		
	1	2	3
	承認・貢献	存在感	関係性
1	1.000	.719	.580
2	.719	1.000	.681
3	.580	.681	1.000

(2) 関係語との自己有用感と質問2「望ましい意識・行動」の合計変数との関係の強さを調べた相関分析

相関係数	望ましい意識と行動			
	クラスでの自己有用感	先生との関係性における自己有用感	家庭での自己有用感	期待される自己有用感
望ましい意識と行動 (36問合計変数)	Pearson の相関係数	1	.676	.653
	有意確率 (両側)		.000	.000
	N	3303	3288	3292
クラスでの自己有用感 (7問合計変数)	Pearson の相関係数	.676	1	.809
	有意確率 (両側)	.000		.000
	N	3288	3374	3364
先生との関係性における自己有用感 (7問合計変数)	Pearson の相関係数	.653	.809	1
	有意確率 (両側)	.000	.000	
	N	3292	3364	3379
家庭での自己有用感 (7問合計変数)	Pearson の相関係数	.660	.612	.574
	有意確率 (両側)	.000	.000	.000
	N	3293	3366	3370

相関係数は、全て 1% 水準で有意 (両側)

(3) 自己有用感の要素間の関連を調べるために行った偏相関分析

自己有用感を構成する3つの要素である「存在感」「承認」「貢献」と「関係性」において、この4つ要素のうちの2つの要素を制御変数として、影響を取り除くことにより、残る2つの要素のみの相関係数を求めた。この①の分析により得られた相関係数により、要素間に働く影響の様子を②に示す模式図(本文中は、図1.3)を作成した。

① 偏相関分析結果

相関 (Pearson) 係数

制御変数	調べる要素	クラスの承認	クラスの存在感
クラスの関係性 & クラスの貢献	クラスの承認	相関 (Pearson)	1.000
		有意確率 (両側)	.000
		df (自由度)	0
	クラスの存在感	相関 (Pearson)	.223
	有意確率 (両側)	.000	1.000
	df (自由度)	3358	0

相関 (Pearson) 係数

制御変数	調べる要素	クラスの存在感	クラスの貢献
クラスの関係性 & クラスの承認	クラスの存在感	相関 (Pearson)	1.000
		有意確率 (両側)	.000
		df (自由度)	0
	クラスの貢献	相関 (Pearson)	.312
	有意確率 (両側)	.000	1.000
	df (自由度)	3358	0

相関 (Pearson) 係数

制御変数	調べる要素	クラスの存在感	クラスの関係性
クラスの承認 & クラスの貢献	クラスの存在感	相関 (Pearson)	1.000
		有意確率 (両側)	.000
		df (自由度)	0
	クラスの関係性	相関 (Pearson)	.400
	有意確率 (両側)	.000	1.000
	df (自由度)	3358	0

相関 (Pearson) 係数

制御変数	調べる要素	クラスの関係性	クラスの承認
クラスの貢献 & クラスの存在感	クラスの関係性	相関 (Pearson)	1.000
		有意確率 (両側)	.000
		df (自由度)	0
	クラスの承認	相関 (Pearson)	.175
	有意確率 (両側)	.000	1.000
	df (自由度)	3358	0

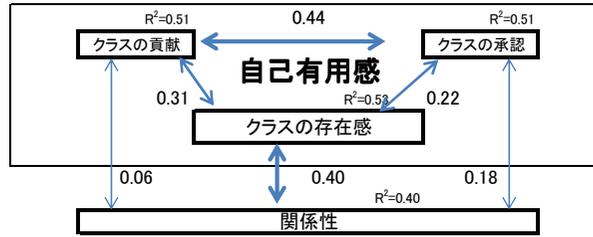
相関 (Pearson) 係数

制御変数	調べる要素	クラスの関係性	クラスの貢献
クラスの存在感 & クラスの承認	クラスの関係性	相関 (Pearson)	1.000
		有意確率 (両側)	.001
		df (自由度)	0
	クラスの貢献	相関 (Pearson)	.058
	有意確率 (両側)	.001	1.000
	df (自由度)	3358	0

相関 (Pearson) 係数

制御変数	調べる要素	クラスの貢献	クラスの承認
クラスの存在感 & クラスの関係性	クラスの貢献	相関 (Pearson)	1.000
		有意確率 (両側)	.000
		df (自由度)	0
	クラスの承認	相関 (Pearson)	.441
	有意確率 (両側)	.000	1.000
	df (自由度)	3358	0

② 自己有用感の三つの要素と「関係性」の関連(模式図)



	R <sup>2</sup>
存在感	0.53
貢献	0.51
承認	0.51
関係性	0.40

※数値は標準偏帰帰係数、全て0.1%水準で有意であった。

(4) 自己有用感尺度の信頼性分析

- ① 質問1(33問)より、03、10、17(〇〇から頼りにされている)を除いた30問  
「関係性:9問」を含む平成25年3月公開尺度(本紙p36)全体(:自己有用感+関係性)

信頼性統計量

	Cronbach のアルファ※	標準化された項目に基づいた Cronbach のアルファ※	項目の数
全体	.954	.954	30
小学校	.953	.953	30
中学校	.947	.948	30
高校	.947	.948	30

※ 一般に、0.7以上で尺度としての信頼性が認められており、0.8以上では十分に、0.9以上では十分に高い信頼性があるとされている。

- ② ①の30問より、「関係性:02、09、16(〇〇を信頼している)、04、11、18(〇〇と一緒にいると安心)、05、12、19(〇〇から支えられている)」の9問を除いた21問 (:自己有用感のみ)

信頼性統計量

	Cronbach のアルファ	標準化された項目に基づいた Cronbach のアルファ	項目の数
全体	.946	.946	21
小学校	.945	.945	21
中学校	.939	.940	21
高校	.937	.938	21

- ③ ②で除いた「関係性:02、09、16(〇〇を信頼している)、04、11、18(〇〇と一緒にいると安心)、05、12、19(〇〇から支えられている)」の9問 (:関係性のみ)

信頼性統計量

	Cronbach のアルファ	標準化された項目に基づいた Cronbach のアルファ	項目の数
全体	.875	.875	9
小学校	.865	.866	9
中学校	.857	.857	9
高校	.870	.870	9

質問2「望ましい意識・行動」に関する分析結果

(1) 質問項目別の状況(単純集計結果)

得点順の集計結果(全学年・学校種別)※全学年の平均値によりソートした結果

記述統計量	全学年		小学校		中学校		高校	
	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差
質問2「望ましい意識・行動」質問項目								
(22) 親切にされたらありがとうございますと言っている	3.65	.580	3.66	.612	3.71	.533	3.59	.585
(29) 運動会で仲のよい友だちが走っているときに応援した	3.57	.707	3.71	.576	3.62	.653	3.40	.827
(12) 学校の机などの公共物は大切に使っている	3.49	.683	3.60	.655	3.49	.668	3.38	.706
(07) 勉強は将来の自分にとって大切だ	3.48	.740	3.62	.673	3.53	.694	3.30	.803
(30) 仲のよい友だちがテストで良い点をとったときにほめた	3.39	.812	3.37	.823	3.44	.801	3.35	.809
(17) 将来の夢や目標をもっている	3.29	.931	3.55	.816	3.27	.959	3.07	.948
(18) 将来就きたいなりたいと思っている職業がある	3.28	.970	3.49	.884	3.24	1.012	3.11	.972
(13) 学校のきまりをきちんと守っている	3.25	.720	3.30	.720	3.31	.698	3.15	.730
(21) だれにでもあいさつをしている	3.24	.793	3.34	.761	3.38	.732	3.02	.830
(31) 仲のよい友だちが荷物をたくさん持っているとき手伝った	3.20	.841	3.18	.875	3.24	.830	3.17	.816
(20) 大切なことは自分で考えて決めている	3.19	.782	3.23	.794	3.18	.774	3.16	.776
(27) 家の人が重い荷物を持っているとき手伝った	3.19	.832	3.40	.740	3.18	.833	2.99	.864
(24) クラスや学年が違う人とも協力して行動している	3.14	.837	3.25	.827	3.26	.768	2.91	.860
(08) 学習課題を自分だけの力で解決しようとしている	3.11	.798	3.25	.771	3.14	.774	2.93	.813
(09) 学校が好きだ	3.07	.951	3.25	.918	3.11	.931	2.85	.958
(23) 意見や考えの違う人ともなごやかに話し合える	3.06	.822	3.06	.835	3.12	.788	3.00	.835
(25) 家の人が家事をしているとき家事を手伝った	3.02	.779	3.18	.764	3.02	.751	2.85	.787
(05) 学校で勉強している内容はだいたい理解している	2.99	.822	3.31	.737	2.99	.810	2.67	.789
(11) 相手を傷つけることは言わない	2.98	.823	3.08	.837	2.93	.799	2.92	.824
(19) 自分で一度決めたことをやりつづけている	2.93	.893	3.16	.853	2.90	.872	2.73	.901
(14) 自分にはよいところがある	2.87	.915	2.99	.964	2.87	.920	2.76	.844
(32) 仲のよい友だちがケガや病気のとき保健室までつれて行った	2.86	.993	3.04	.952	2.85	1.016	2.70	.983
(10) クラスの人と互いに注意し合える	2.84	.855	3.02	.878	2.87	.830	2.62	.807
(26) 家の人に飲み物コーヒーやお茶などをいれた	2.77	.940	3.02	.917	2.75	.912	2.53	.925
(02) 就寝起床など時間を守って生活している	2.74	.924	2.89	.904	2.72	.918	2.60	.927
(04) 言われなくても自分から家庭学習をしている	2.71	1.009	2.88	.974	2.81	.982	2.46	1.018
(15) 自分は将来社会の役に立てる人になれる	2.65	.854	2.71	.919	2.66	.822	2.58	.812
(28) 家の人がつかれているとき肩をもんだたたいた	2.64	.977	3.02	.921	2.55	.963	2.36	.928
(01) 自分から学習や生活などの計画を立てている	2.62	.915	2.82	.900	2.65	.894	2.40	.902
(16) 自分は価値のある人間だ	2.53	.883	2.60	.933	2.53	.879	2.45	.831
(03) テレビやゲーム携帯にはあまり時間をかけていない	2.46	1.013	2.76	1.028	2.54	1.007	2.09	.883
(33) 電車やバスなどで知らない人に席をゆずった	2.35	1.080	2.45	1.117	2.33	1.103	2.28	1.014
(06) 人の前で自分の意見を発表するのは得意な方だ	2.16	.992	2.34	1.050	2.17	.968	1.97	.919
(34) 公園などで会った知らない子を遊びにさそった	1.82	1.025	2.23	1.136	1.68	.946	1.55	.842
(36) 知らない子が嫌なことをされていたときに助けた	1.77	.965	2.11	1.081	1.65	.900	1.56	.802
(35) 知らない人が重そうな荷物を持っているとき手伝った	1.66	.917	1.81	1.003	1.60	.873	1.56	.847
有効なケースの数 (リストごと)	3281		1077		1056		1148	
全項目の平均	2.888		3.047		2.897		2.723	

・栃木の子どもの質問2「望ましい意識・行動」の全項目平均値は、2.5を超えており、概ね肯定的である。  
 ・学校種が上がるほど、自己有用感の下がっていく。

(2) 質問1「自己有用感」と質問2「望ましい意識・行動」の関係を調べた分析

自己有用感の高群(上位25%)・低群(下位25%)の比較による分析(ソート結果)

記述統計量	高群		低群		平均の差 高群-低群
	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	
質問2「望ましい意識・行動」質問項目					
(14) 自分にはよいところがある	3.52	.623	2.16	.881	1.353
(16) 自分は価値のある人間だ	3.18	.697	1.86	.756	1.325
(15) 自分は将来社会の役に立てる人になれる	3.27	.633	2.00	.781	1.274
(10) クラスの人と互いに注意し合える	3.42	.663	2.24	.800	1.181
(09) 学校が好きだ	3.57	.680	2.49	1.008	1.085
(06) 人の前で自分の意見を発表するのは得意な方だ	2.72	.950	1.65	.836	1.069
(24) クラスや学年が違う人とも協力して行動している	3.61	.604	2.61	.877	1.003
(01) 自分から学習や生活などの計画を立てている	3.08	.811	2.08	.887	1.002
(23) 意見や考えの違う人ともなごやかに話し合える	3.54	.594	2.57	.856	.967
(19) 自分で一度決めたことをやりつづけている	3.40	.684	2.45	.919	.958
(32) 仲のよい友だちがケガや病気のとき保健室までつれて行った	3.28	.844	2.37	1.002	.910
(04) 言われなくても自分から家庭学習をしている	3.11	.931	2.21	.989	.895
(31) 仲のよい友だちが荷物をたくさん持っているとき手伝った	3.61	.613	2.72	.934	.890
(26) 家の人に飲み物コーヒーやお茶などをいれた	3.20	.854	2.31	.944	.886
(02) 就寝起床など時間を守って生活している	3.18	.799	2.30	.941	.881
(33) 電車やバスなどで知らない人に席をゆずった	2.78	1.039	1.92	1.019	.866
(25) 家の人が家事をしているとき家事を手伝った	3.41	.649	2.58	.806	.831
(21) だれにでもあいさつをしている	3.62	.557	2.80	.888	.825
(20) 大切なことは自分で考えて決めている	3.59	.586	2.78	.863	.814
(27) 家の人が重い荷物を持っているとき手伝った	3.56	.645	2.75	.911	.803
(05) 学校で勉強している内容はだいたい理解している	3.35	.704	2.58	.855	.770
(28) 家の人がつかれているとき肩をもんだたたいた	2.99	.903	2.25	.974	.742
(17) 将来の夢や目標をもっている	3.64	.680	2.90	1.093	.735
(30) 仲のよい友だちがテストで良い点をとったときにほめた	3.73	.556	3.00	.964	.730
(13) 学校のきまりをきちんと守っている	3.60	.562	2.87	.795	.729
(11) 相手を傷つけることは言わない	3.33	.685	2.60	.907	.728
(08) 学習課題を自分だけの力で解決しようとしている	3.46	.655	2.75	.893	.718
(03) テレビやゲーム携帯にはあまり時間をかけていない	2.79	1.005	2.11	1.002	.678
(29) 運動会で仲のよい友だちが走っているときに応援した	3.86	.395	3.19	.896	.674
(07) 勉強は将来の自分にとって大切だ	3.77	.511	3.10	.898	.669
(12) 学校の机などの公共物は大切に使っている	3.79	.456	3.13	.820	.652
(36) 知らない子が嫌なことをされていたときに助けた	2.11	1.064	1.47	.774	.642
(18) 将来就きたいなりたいと思っている職業がある	3.58	.769	2.95	1.121	.625
(35) 知らない人が重そうな荷物を持っているとき手伝った	1.97	1.043	1.39	.723	.588
(22) 親切にされたらありがとうございますと言っている	3.92	.296	3.35	.728	.570
(34) 公園などで会った知らない子を遊びにさそった	2.12	1.133	1.57	.893	.546
有効なケースの数 (リストごと)	885		805		
全項目の平均	3.296		2.446		.850

質問2「望ましい意識・行動」の全ての項目で、自己有用感の高い子どもは、低い子どもよりも、肯定的に回答している。自己有用感の高い子どもは、望ましい意識をもち、行動できていると考えられる。

② 自己有用感の高群・低群の分類と質問2各質問項目各回答との相関分析結果(学校段階別)

自己有用感の高さと関連意識や行動について調べるために、自己有用感(21問合計)平均で、上位から25%(高群)、下位25%(低群)を全体から抽出した結果(高群=2、低群=1とする)と質問2の各質問項目の回答との相関を調べた。

相関係数 学校段階別	小学校(N=560)			中学校(N=590)			高校(N=601)		
	自己有用感(高群・低群)			自己有用感(高群・低群)			自己有用感(高群・低群)		
質問2「望ましい意識・行動」質問項目	Pearsonの相関係数	有意確率(両側)	順位	Pearsonの相関係数	有意確率(両側)	順位	Pearsonの相関係数	有意確率(両側)	順位
自己有用感が高群or低群であるかの分類結果	1.00			1.00			1.00		
(01)自分から学習や生活などの計画を立てている	0.59	0.00	9位	0.53	0.00	5位	0.43	0.00	16位
(02)就寝起床など時間を守って生活している	0.55	0.00	14位	0.42	0.00	23位	0.40	0.00	22位
(03)テレビやゲーム携帯にはあまり時間をかけていない	0.42	0.00	31位	0.31	0.00	31位	0.27	0.00	35位
(04)言われなくても自分から家庭学習をしている	0.54	0.00	17位	0.44	0.00	21位	0.32	0.00	31位
(05)学校で勉強している内容はだいたい理解している	0.56	0.00	12位	0.45	0.00	14位	0.39	0.00	23位
(06)人の前で自分の意見を発表するのは得意な方だ	0.62	0.00	7位	0.50	0.00	9位	0.42	0.00	17位
(07)勉強は将来の自分にとって大切な	0.47	0.00	25位	0.40	0.00	27位	0.40	0.00	21位
(08)学習課題を自分だけの力で解決しようとしている	0.50	0.00	22位	0.45	0.00	15位	0.33	0.00	30位
(09)学校が好きだ	0.57	0.00	10位	0.50	0.00	10位	0.57	0.00	5位
(10)クラスの人と互いに注意し合える	0.73	0.00	1位	0.58	0.00	4位	0.59	0.00	4位
(11)相手を傷つけることは言わない	0.45	0.00	29位	0.44	0.00	19位	0.36	0.00	29位
(12)学校の机などの公共物は大切に使っている	0.49	0.00	24位	0.45	0.00	16位	0.41	0.00	19位
(13)学校のきまりをきちんと守っている	0.56	0.00	11位	0.45	0.00	18位	0.41	0.00	18位
(14)自分にはよいところがある	0.73	0.00	2位	0.65	0.00	3位	0.62	0.00	2位
(15)自分は将来社会の役に立てる人になれる	0.71	0.00	3位	0.66	0.00	2位	0.64	0.00	1位
(16)自分は価値のある人間だ	0.71	0.00	4位	0.70	0.00	1位	0.62	0.00	3位
(17)将来の夢や目標をもっている	0.39	0.00	33位	0.39	0.00	28位	0.37	0.00	27位
(18)将来就きたいなりたいたいと思っている職業がある	0.37	0.00	34位	0.27	0.00	35位	0.30	0.00	32位
(19)自分で一度決めたことをやりつづけている	0.55	0.00	15位	0.49	0.00	11位	0.52	0.00	8位
(20)大切なことは自分で考えて決めている	0.62	0.00	8位	0.45	0.00	17位	0.38	0.00	24位
(21)だれにでもあいさつをしている	0.53	0.00	20位	0.42	0.00	24位	0.54	0.00	7位
(22)親切にされたらありがたうございますと言っている	0.51	0.00	21位	0.42	0.00	22位	0.45	0.00	14位
(23)意見や考えの違う人ともなごやかに話し合える	0.64	0.00	5位	0.51	0.00	6位	0.51	0.00	9位
(24)クラスや学年が違う人とも協力して行動している	0.63	0.00	6位	0.50	0.00	8位	0.56	0.00	6位
(25)家の人が家事をしているとき家事を手伝った	0.54	0.00	18位	0.51	0.00	7位	0.46	0.00	13位
(26)家の人に飲み物コーヒーやお茶などをいれた	0.45	0.00	28位	0.44	0.00	20位	0.46	0.00	12位
(27)家の人が重たい荷物を持っているとき手伝った	0.49	0.00	23位	0.42	0.00	25位	0.48	0.00	10位
(28)家の人がつかれているとき肩をもんだたたいた	0.44	0.00	30位	0.30	0.00	32位	0.41	0.00	20位
(29)運動会で仲のよい友だちが走っているときに応援した	0.46	0.00	26位	0.45	0.00	13位	0.45	0.00	15位
(30)仲のよい友だちがテストで良い点をとったときにほめた	0.53	0.00	19位	0.37	0.00	29位	0.38	0.00	26位
(31)仲のよい友だちが荷物をたくさん持っているとき手伝った	0.54	0.00	16位	0.46	0.00	12位	0.48	0.00	11位
(32)仲のよい友だちがケガや病気のとき保健室までつれて行った	0.56	0.00	13位	0.41	0.00	26位	0.38	0.00	25位
(33)電車やバスなどで知らない人に席をゆずった	0.45	0.00	27位	0.35	0.00	30位	0.36	0.00	28位
(34)公園などで会った知らない子を遊びにさそった	0.35	0.00	36位	0.24	0.00	36位	0.21	0.00	36位
(35)知らない人が重そうな荷物を持っているとき手伝った	0.37	0.00	35位	0.28	0.00	34位	0.28	0.00	34位
(36)知らない子が嫌なことをさせていたときに助けた	0.42	0.00	32位	0.28	0.00	33位	0.30	0.00	33位
全項目の平均	0.54			0.46			0.44		

・全ての質問項目で、有意な相関があった。特に、自尊感情に関する項目との相関が強い。  
 ・多くの質問項目で、相関係数が、学校段階の上昇に連れて下がっていくが、中学で一度下がったものの高校で再び上昇する質問項目もいくつかある。

③ 自己有用感と質問2各項目の重回帰分析結果

従属変数:自己有用感(21問合計)

※ 有意確率0.05未満の項目のみ抽出した。

学校段階	有意な関連があった質問2の項目	係数a		t 値	有意確率
		B	標準誤差		
小学校	(定数)	.639	.087	7.357	.000
	(14)自分にはよいところがある	.124	.016	7.654	.000
	(10)クラスの人と互いに注意し合える	.126	.018	6.949	.000
	(25)家の人が家事をしているとき家事を手伝った	.098	.019	5.199	.000
	(06)人の前で自分の意見を発表するのは得意な方だ	.066	.013	5.079	.000
	(15)自分は将来社会の役に立てる人になれる	.074	.018	4.101	.000
	(16)自分は価値のある人間だ	.067	.017	3.876	.000
	(09)学校が好きだ	.060	.015	3.986	.000
	(26)家の人に飲み物コーヒーやお茶などをいれた	.055	.015	3.639	.000
	(05)学校で勉強している内容はだいたい理解している	.055	.019	2.931	.003
	(24)クラスや学年が違う人とも協力して行動している	.048	.017	2.778	.006
	(11)相手を傷つけることは言わない	.045	.015	2.907	.004
	(28)家の人がつかれているとき肩をもんだたたいた	.039	.014	2.677	.008
	(20)大切なことは自分で考えて決めている	.044	.018	2.417	.016
	(32)仲のよい友だちがケガや病気のとき保健室までつれて行った	.037	.015	2.498	.013
	中学校	(定数)	.619	.089	6.975
(16)自分は価値のある人間だ		.163	.020	8.352	.000
(25)家の人が家事をしているとき家事を手伝った		.112	.019	5.923	.000
(14)自分にはよいところがある		.090	.017	5.175	.000
(10)クラスの人と互いに注意し合える		.100	.018	5.601	.000
(01)自分から学習や生活などの計画を立てている		.073	.015	4.890	.000
(24)クラスや学年が違う人とも協力して行動している		.069	.017	3.956	.000
(15)自分は将来社会の役に立てる人になれる		.061	.022	2.829	.005
(26)家の人に飲み物コーヒーやお茶などをいれた		.047	.016	2.954	.003
(06)人の前で自分の意見を発表するのは得意な方だ		.043	.014	3.163	.002
(12)学校の机などの公共物は大切に使っている		.062	.019	3.197	.001
(27)家の人が重たい荷物を持っているとき手伝った		.049	.016	2.974	.003
(32)仲のよい友だちがケガや病気のとき保健室までつれて行った		.036	.012	2.956	.003
(09)学校が好きだ		.039	.015	2.663	.008
(07)勉強は将来の自分にとって大切な		.049	.018	2.675	.008
(21)だれにでもあいさつをしている		.038	.018	2.091	.037
高校	(定数)	.309	.082	3.760	.000
	(16)自分は価値のある人間だ	.155	.020	7.684	.000
	(09)学校が好きだ	.098	.015	6.667	.000
	(14)自分にはよいところがある	.103	.020	5.133	.000
	(25)家の人が家事をしているとき家事を手伝った	.092	.019	4.940	.000
	(10)クラスの人と互いに注意し合える	.078	.018	4.344	.000
	(27)家の人が重たい荷物を持っているとき手伝った	.071	.016	4.328	.000
	(24)クラスや学年が違う人とも協力して行動している	.060	.016	3.699	.000
	(21)だれにでもあいさつをしている	.059	.017	3.591	.000
	(19)自分で一度決めたことをやりつづけている	.054	.016	3.302	.001
	(15)自分は将来社会の役に立てる人になれる	.056	.021	2.623	.009
	(26)家の人に飲み物コーヒーやお茶などをいれた	.041	.016	2.577	.010
	(29)運動会で仲のよい友だちが走っているときに応援した	.046	.017	2.698	.007
	(05)学校で勉強している内容はだいたい理解している	.043	.016	2.725	.007
	(07)勉強は将来の自分にとって大切な	.037	.016	2.302	.021
	(32)仲のよい友だちがケガや病気のとき保健室までつれて行った	.029	.013	2.156	.031
	(11)相手を傷つけることは言わない	.035	.016	2.215	.027
(02)就寝起床など時間を守って生活している	.028	.014	2.051	.040	
(17)将来の夢や目標をもっている	-.028	.014	-2.015	.044	

③ 自己有用感と自尊感情の影響の違いを調べた偏相関分析

質問2で調べた「望ましい意識・行動」について、自己有用感と自尊感情のどちらの影響が強いのか、それぞれの影響を取り除いた相関分析(=偏相関分析)を行い、比較した。

自尊感情の影響を取り除いた相関分析結果 (自己有用感と関連の強さ)

制御変数: 自尊感情に関する項目(3項目)の合計点	相関係数	有意確率 (両側)
クラスでの自己有用感(7項目)合計点	1.000	.
(10) クラスの人と互いに注意し合える	.449	.000
(24) クラスや学年が違う人とも協力して行動している	.372	.000
(09) 学校が好きだ	.342	.000
(23) 意見や考えの違う人ともなごやかに話し合える	.313	.000
(29) 運動会で仲のよい友だちが走っているときに応援した	.312	.000
(21) だれにでもあいさつをしている	.311	.000
(06) 人の前で自分の意見を発表するのは得意な方だ	.299	.000
(31) 仲のよい友だちが荷物をたくさん持っているとき手伝った	.295	.000
(32) 仲のよい友だちがケガや病気のとき保健室までつれて行った	.281	.000
(05) 学校で勉強している内容はだいたい理解している	.278	.000
(01) 自分から学習や生活などの計画を立てている	.274	.000
(22) 親切にされたらありがとうございますと言っている	.261	.000
(30) 仲のよい友だちがテストで良い点をとったときにほめた	.250	.000
(27) 家の人が重たい荷物を持っているとき手伝った	.246	.000
(25) 家の人が家事をしているとき家事を手伝った	.240	.000
(26) 家の人に飲み物コーヒーやお茶などをいれた	.236	.000
(19) 自分で一度決めたことをやりつづけている	.230	.000
(08) 学習課題を自分だけの力で解決しようとしている	.228	.000
(12) 学校の机などの公共物は大切に使っている	.206	.000
(04) 言われなくても自分から家庭学習をしている	.205	.000
(07) 勉強は将来の自分にとって大切だ	.202	.000
(36) 知らない子が嫌なことをされていたときに助けた	.199	.000
(34) 公園などで会った知らない子を遊びにさそった	.188	.000
(02) 就寝起床など時間を守って生活している	.181	.000
(33) 電車やバスなどで知らない人に席をゆずった	.177	.000
(11) 相手を傷つけることは言わない	.175	.000
(35) 知らない人が重そうな荷物を持っているとき手伝った	.174	.000
(03) テレビやゲーム携帯にはあまり時間をかけていない	.174	.000
(20) 大切なことは自分で考えて決めている	.173	.000
(28) 家の人がつかれているとき肩をもんだたいた	.171	.000
(13) 学校のきまりをきちんと守っている	.163	.000
(17) 将来の夢や目標をもっている	.133	.000
(18) 将来就きたいなりたいたいと思っている職業がある	.113	.000
df (自由度)		3263

参考: 分析に用いた「自尊感情」に関する質問3項目

(14) 自分にはよいところがある (15) 自分は将来社会の役に立てる人になれる (16) 自分は価値のある人間だ

参考: 分析に用いた「クラスでの自己有用感」の質問7項目

(01) クラスの人の役に立っている (06) クラスの重要な一員だ (07) クラスの人から信頼されている  
(22) クラスの人の手伝いをする (23) クラスの人が納得するような意見を言う (24) クラスの人からありがとうと言われる (25) クラスの人からほめられる

自己有用感の影響を取り除いた相関分析結果 (自尊感情との関連の強さ)

制御変数: クラスでの自己有用感(7項目)の合計点	相関係数	有意確率 (両側)
自尊感情に関する項目(3項目)の合計点	1.000	.
(20) 大切なことは自分で考えて決めている	.228	.000
(13) 学校のきまりをきちんと守っている	.203	.000
(17) 将来の夢や目標をもっている	.201	.000
(19) 自分で一度決めたことをやりつづけている	.193	.000
(06) 人の前で自分の意見を発表するのは得意な方だ	.183	.000
(02) 就寝起床など時間を守って生活している	.176	.000
(23) 意見や考えの違う人ともなごやかに話し合える	.145	.000
(18) 将来就きたいなりたいたいと思っている職業がある	.145	.000
(10) クラスの人と互いに注意し合える	.145	.000
(09) 学校が好きだ	.139	.000
(07) 勉強は将来の自分にとって大切だ	.137	.000
(01) 自分から学習や生活などの計画を立てている	.135	.000
(08) 学習課題を自分だけの力で解決しようとしている	.134	.000
(05) 学校で勉強している内容はだいたい理解している	.133	.000
(04) 言われなくても自分から家庭学習をしている	.131	.000
(11) 相手を傷つけることは言わない	.130	.000
(12) 学校の机などの公共物は大切に使っている	.127	.000
(03) テレビやゲーム携帯にはあまり時間をかけていない	.096	.000
(21) だれにでもあいさつをしている	.095	.000
(22) 親切にされたらありがとうございますと言っている	.087	.000
(24) クラスや学年が違う人とも協力して行動している	.082	.000
(28) 家の人がつかれているとき肩をもんだたいた	.078	.000
(33) 電車やバスなどで知らない人に席をゆずった	.060	.001
(25) 家の人が家事をしているとき家事を手伝った	.053	.003
(30) 仲のよい友だちがテストで良い点をとったときにほめた	.050	.004
(27) 家の人が重たい荷物を持っているとき手伝った	.049	.005
(36) 知らない子が嫌なことをされていたときに助けた	.045	.010
(31) 仲のよい友だちが荷物をたくさん持っているとき手伝った	.045	.011
(29) 運動会で仲のよい友だちが走っているときに応援した	.040	.024
(26) 家の人に飲み物コーヒーやお茶などをいれた	.031	.077
(32) 仲のよい友だちがケガや病気のとき保健室までつれて行った	.026	.143
(35) 知らない人が重そうな荷物を持っているとき手伝った	.015	.380
(34) 公園などで会った知らない子を遊びにさそった	.013	.456
df (自由度)		3263

### 質問3「教育的環境・関わり方」に関する分析結果

(1) 質問1の自己有用感の高群(25%)と低群(25%)の比較 (単純集計)

記述統計量	高群		低群		平均の差
	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	
質問3「教育的環境・関わり方」質問項目					
(15)先生はほめてほしいと思うことをほめてくれる	2.97	.847	1.87	.785	1.09
(24)家の方はわたしと将来のことについて話をする	3.46	.753	2.49	1.034	0.98
(14)先生の方からわたしに話しかけてくれる	3.32	.788	2.35	.887	0.96
(26)家の方は学校でどんな勉強をしているのか聞いてくれる	3.23	.921	2.28	1.035	0.96
(16)先生は話を聞いてほしいときには話を聞いてくれる	3.48	.718	2.52	.924	0.96
(11)先生は授業の中でクラスの人同士がよいところを認め合う場をとる	3.19	.859	2.28	.878	0.90
(28)家の方は話を聞いてほしいときには話を聞いてくれる	3.72	.575	2.84	1.003	0.88
(29)住んでいる地域には積極的に参加したい行事がある	3.01	1.014	2.14	1.067	0.86
(25)家の方は読書をすすめる	2.93	1.039	2.08	1.050	0.85
(12)先生は授業の中でクラスの人がやりとげるまで見守ってくれる	3.34	.788	2.50	.920	0.85
(18)学校ではやりとげられてうれしく思う行事がある	3.73	.566	2.90	1.015	0.83
(08)先生はよりよく学校生活がおくれるように話し合いの時間をとる	3.30	.861	2.49	1.000	0.81
(23)家の方はわたしに時間を守ることが大切だと言う	3.52	.707	2.71	1.032	0.80
(04)クラスはルールを守るクラスだ	3.25	.720	2.46	.836	0.80
(19)学校では授業や行事で掲示物や作品などを協力してせい作する	3.43	.784	2.64	.955	0.80
(30)住んでいる地域には知らない子どもに注意をする大人がいる	3.01	.998	2.21	1.007	0.80
(06)先生はわたしたちに目標を決めさせて取り組ませている	3.58	.623	2.80	.900	0.79
(07)先生はわたしたちに計画を立てさせて取り組ませている	3.55	.644	2.76	.872	0.79
(05)クラスの全員がそれぞれどこかの場面で活躍している	3.61	.578	2.85	.837	0.76
(27)家の方は大切なことを守らないときにはきびしくしかってくれる	3.70	.564	2.97	.950	0.73
(10)先生は授業の中でクラスの人同士が協力する時間をとっている	3.45	.797	2.72	.915	0.73
(20)学校ではクラブ部活動以外で違う学年の人と一緒に活動する	3.31	.961	2.58	1.109	0.73
(02)友だちは話を聞いてほしいときには話を聞いてくれる	3.78	.481	3.06	.842	0.72
(22)学校では先生同士が協力している	3.54	.668	2.83	.859	0.71
(09)先生は授業の中でクラスの人同士で教え合う時間をとっている	3.39	.823	2.69	.958	0.70
(13)先生は授業の最後に学習した内容を振り返ったりまとめたりする	3.26	.865	2.57	.964	0.69
(01)友だちの方からわたしに話しかけてくれる	3.75	.490	3.08	.808	0.67
(21)学校では地域の人のためになる活動をする	3.35	.849	2.68	.960	0.67
(17)先生は大切なことを守らないときにはきびしくしかってくれる	3.65	.600	3.03	.891	0.62
(03)友だちは休み時間などにはわたしと校庭などで遊ぶ	3.01	1.139	2.41	1.187	0.60
全項目の平均	3.39		2.59		0.80
有効なケースの数 (リストごと)	885		815		

※ ここでの自己有用感は、クラス、先生、家庭の三つの関係合計とした。

先生や家族など、ほめるや話しかけるなど、子どもへの日常的な関わりが上位にランクされている。

(2) 自己有用感を高める手立てを求める分析 (多変量分散分析)

①クラスの自己有用感を高める手立てを求めて (効果量=effective size)

被験者間因子			N
小学校	クラスの自己有用感	低群	262
		高群	247
中学校	クラスの自己有用感	低群	229
		高群	227
高校	クラスの自己有用感	低群	280
		高群	286

・クラスでの自己有用感の高群が低群かという結果を固定因子とし、質問3の各項目を従属変数にして、多変量分散分析を行ない、各項目の効果量を求めた。

※「効果量」は、分析においては「effect size」または「偏イータ2乗」と呼ばれる。ここでは、質問3(1)から(30)の各項目の回答の分布の(自己有用感の高群と低群との間での)差や違いを示しており、自己有用感を高める効果の程度を表している。

多変量検定

学校段階	効果	値	F 値	仮説自由度	誤差自由度	有意確率	効果量			
小学校	切片	Pillai のトレース	.990	1560.896	30.000	478.000	.000	.990		
		Wilks のラムダ	.010	1560.896	30.000	478.000	.000	.990		
		Hotelling のトレース	97.964	1560.896	30.000	478.000	.000	.990		
	Roy の最大根		97.964	1560.896	30.000	478.000	.000	.990		
		クラスの自己有用感(高群・低群)	Pillai のトレース	.581	22.098	30.000	478.000	.000	.581	
			Wilks のラムダ	.419	22.098	30.000	478.000	.000	.581	
	Hotelling のトレース		1.387	22.098	30.000	478.000	.000	.581		
	Roy の最大根		1.387	22.098	30.000	478.000	.000	.581		
		中学校	切片	Pillai のトレース	.988	1193.926	30.000	425.000	.000	.988
				Wilks のラムダ	.012	1193.926	30.000	425.000	.000	.988
	Hotelling のトレース			84.277	1193.926	30.000	425.000	.000	.988	
	Roy の最大根			84.277	1193.926	30.000	425.000	.000	.988	
クラスの自己有用感(高群・低群)			Pillai のトレース	.528	15.872	30.000	425.000	.000	.528	
			Wilks のラムダ	.472	15.872	30.000	425.000	.000	.528	
	Hotelling のトレース		1.120	15.872	30.000	425.000	.000	.528		
Roy の最大根			1.120	15.872	30.000	425.000	.000	.528		
	高校		切片	Pillai のトレース	.985	1140.784	30.000	535.000	.000	.985
				Wilks のラムダ	.015	1140.784	30.000	535.000	.000	.985
Hotelling のトレース				63.969	1140.784	30.000	535.000	.000	.985	
Roy の最大根				63.969	1140.784	30.000	535.000	.000	.985	
		クラスの自己有用感(高群・低群)	Pillai のトレース	.510	18.585	30.000	535.000	.000	.510	
			Wilks のラムダ	.490	18.585	30.000	535.000	.000	.510	
Hotelling のトレース			1.042	18.585	30.000	535.000	.000	.510		
Roy の最大根			1.042	18.585	30.000	535.000	.000	.510		

被験者間効果の検定

学校段階	ソース	従属変数(質問3 各項目)	タイプ III 平方和	自由度	平均平方	F 値	有意確率	効果量	順位
小学校	修正モデル	(1)先生は授業の中でクラスの人同士がよいところを認め合う場をとる	129.373	1	129.373	232.171	.000	.314	1位
		(15)先生はほめてほしいと思うことをほめてくれる	159.573	1	159.573	221.687	.000	.304	2位
		(14)先生の方からわたしに話しかけてくれる	126.245	1	126.245	189.131	.000	.272	3位
		(02)友だちは話を聞いてほしいときには話を聞いてくれる	91.925	1	91.925	167.935	.000	.249	4位
		(19)学校では授業や行事で掲示物や作品などを協力してせい作する	93.934	1	93.934	160.730	.000	.241	5位
		(01)友だちの方からわたしに話しかけてくれる	76.801	1	76.801	160.412	.000	.240	6位
		(18)学校ではやりとげられてうれしく思う行事がある	84.770	1	84.770	154.171	.000	.233	7位
		(26)家の人学校でどんな勉強をしているのか聞いてくれる	139.501	1	139.501	151.704	.000	.230	8位
		(05)クラスの全員がそれぞれどこかの場面で活躍している	68.618	1	68.618	149.866	.000	.228	9位
		(07)先生はわたしに計画を立てさせて取り組ませている	74.441	1	74.441	146.069	.000	.224	10位
		(24)家の人わたしと将来のことについて話を	133.794	1	133.794	144.716	.000	.222	11位
		(21)学校では地域の人のためになる活動をする	91.322	1	91.322	142.250	.000	.219	12位
		(22)学校では先生同士が協力している	59.805	1	59.805	135.713	.000	.211	13位
		(10)先生は授業の中でクラスの人同士が協力する時間をとっている	73.142	1	73.142	135.310	.000	.211	14位
		(16)先生は話を聞いてほしいときには話を聞いてくれる	96.632	1	96.632	135.301	.000	.211	15位
		(04)クラスはルールを守るクラスだ	93.344	1	93.344	135.034	.000	.210	16位
		(09)先生は授業の中でクラスの人同士で教え合う時間をとっている	65.142	1	65.142	125.530	.000	.198	17位
		(06)先生はわたしに目標を決めさせて取り組ませている	69.159	1	69.159	125.495	.000	.198	18位
		(12)先生は授業の中でクラスの人がやりとげられるまで見守ってくれる	75.409	1	75.409	121.996	.000	.194	19位
		(08)先生はよりよく学校生活がおくれるように話し合いの時間をとる	70.270	1	70.270	121.941	.000	.194	20位
		(29)住んでいる地域には積極的に参加したい行事がある	96.502	1	96.502	117.559	.000	.188	21位
		(25)家の人読書をすすめる	127.147	1	127.147	116.854	.000	.187	22位
		(28)家の人話を聞いてほしいときには話を聞いてくれる	68.641	1	68.641	109.570	.000	.178	23位
		(23)家の人わたしに時間を守ることが大切だと言う	81.954	1	81.954	108.050	.000	.176	24位
		(20)学校ではクラブ活動以外で違う学年の人と一緒に活動する	63.782	1	63.782	105.296	.000	.172	25位
		(30)住んでいる地域には知らない子どもに注意をする大人がいる	101.715	1	101.715	103.188	.000	.169	26位
		(13)先生は授業の最後に学習した内容を振り返りまとめたりする	51.257	1	51.257	95.012	.000	.158	27位
		(03)友だちは休み時間などにはわたしと校庭などで遊ぶ	57.923	1	57.923	90.746	.000	.152	28位
		(17)先生は大切なことを守らないときにはききひしくかってくる	37.712	1	37.712	84.105	.000	.142	29位
		(27)家の人大切なことを守らないときにはききひしくかってくる	40.202	1	40.202	78.845	.000	.135	30位

※ 効果量の大きさを並べ替えている。

学校段階	ソース	従属変数	タイプ III 平方和	自由度	平均平方	F 値	有意確率	効果量	順位
中学校	修正モデル	(05)クラスの全員がそれぞれどこかの場面で活躍している	93.587	1	93.587	200.226	.000	.306	1位
		(02)友だちは話を聞いてほしいときには話を聞いてくれる	73.351	1	73.351	172.396	.000	.275	2位
		(01)友だちの方からわたしに話しかけてくれる	61.906	1	61.906	159.621	.000	.260	3位
		(04)クラスはルールを守るクラスだ	91.241	1	91.241	155.331	.000	.255	4位
		(15)先生はほめてほしいと思うことをほめてくれる	114.987	1	114.987	154.918	.000	.254	5位
		(14)先生の方からわたしに話しかけてくれる	92.126	1	92.126	136.374	.000	.231	6位
		(18)学校ではやりとげられてうれしく思う行事がある	70.163	1	70.163	125.478	.000	.217	7位
		(16)先生は話を聞いてほしいときには話を聞いてくれる	69.628	1	69.628	96.817	.000	.176	8位
		(10)先生は授業の中でクラスの人同士が協力する時間をとっている	48.475	1	48.475	89.639	.000	.165	9位
		(12)先生は授業の中でクラスの人がやりとげられるまで見守ってくれる	60.469	1	60.469	85.466	.000	.158	10位
		(09)先生は授業の中でクラスの人同士で教え合う時間をとっている	51.717	1	51.717	84.828	.000	.157	11位
		(11)先生は授業の中でクラスの人同士がよいところを認め合う場をとる	60.291	1	60.291	83.588	.000	.155	12位
		(19)学校では授業や行事で掲示物や作品などを協力してせい作する	48.960	1	48.960	78.753	.000	.148	13位
		(20)学校ではクラブ活動以外で違う学年の人と一緒に活動する	73.411	1	73.411	74.491	.000	.141	14位
		(03)友だちは休み時間などにはわたしと校庭などで遊ぶ	77.120	1	77.120	68.211	.000	.131	15位
		(24)家の人わたしと将来のことについて話を	56.265	1	56.265	67.181	.000	.129	16位
		(06)先生はわたしに目標を決めさせて取り組ませている	36.261	1	36.261	63.230	.000	.122	17位
		(22)学校では先生同士が協力している	36.760	1	36.760	62.946	.000	.122	18位
		(07)先生はわたしに計画を立てさせて取り組ませている	36.227	1	36.227	61.324	.000	.119	19位
		(28)家の人話を聞いてほしいときには話を聞いてくれる	41.581	1	41.581	59.368	.000	.116	20位
		(13)先生は授業の最後に学習した内容を振り返りまとめたりする	42.315	1	42.315	56.550	.000	.111	21位
		(29)住んでいる地域には積極的に参加したい行事がある	57.062	1	57.062	56.295	.000	.110	22位
		(21)学校では地域の人のためになる活動をする	39.574	1	39.574	55.494	.000	.109	23位
		(26)家の人学校でどんな勉強をしているのか聞いてくれる	51.909	1	51.909	55.379	.000	.109	24位
		(30)住んでいる地域には知らない子どもに注意をする大人がいる	46.980	1	46.980	49.612	.000	.099	25位
		(08)先生はよりよく学校生活がおくれるように話し合いの時間をとる	38.247	1	38.247	47.792	.000	.095	26位
		(17)先生は大切なことを守らないときにはききひしくかってくる	25.026	1	25.026	45.182	.000	.091	27位
(23)家の人わたしに時間を守ることが大切だと言う	37.257	1	37.257	45.058	.000	.090	28位		
(25)家の人読書をすすめる	50.050	1	50.050	43.581	.000	.088	29位		
(27)家の人大切なことを守らないときにはききひしくかってくる	25.022	1	25.022	41.901	.000	.084	30位		
高校	修正モデル	(01)友だちの方からわたしに話しかけてくれる	79.484	1	79.484	187.356	.000	.249	1位
		(02)友だちは話を聞いてほしいときには話を聞いてくれる	76.078	1	76.078	179.143	.000	.241	2位
		(05)クラスの全員がそれぞれどこかの場面で活躍している	85.505	1	85.505	151.419	.000	.212	3位
		(15)先生はほめてほしいと思うことをほめてくれる	91.935	1	91.935	145.526	.000	.205	4位
		(18)学校ではやりとげられてうれしく思う行事がある	105.596	1	105.596	130.374	.000	.188	5位
		(11)先生は授業の中でクラスの人同士がよいところを認め合う場をとる	89.153	1	89.153	124.774	.000	.181	6位
		(16)先生は話を聞いてほしいときには話を聞いてくれる	91.184	1	91.184	123.792	.000	.180	7位
		(04)クラスはルールを守るクラスだ	69.684	1	69.684	112.621	.000	.166	8位
		(12)先生は授業の中でクラスの人がやりとげられるまで見守ってくれる	76.384	1	76.384	109.620	.000	.163	9位
		(06)先生はわたしに目標を決めさせて取り組ませている	68.952	1	68.952	106.189	.000	.161	10位
		(08)先生はよりよく学校生活がおくれるように話し合いの時間をとる	84.760	1	84.760	106.598	.000	.159	11位
		(14)先生の方からわたしに話しかけてくれる	76.198	1	76.198	105.983	.000	.158	12位
		(29)住んでいる地域には積極的に参加したい行事がある	90.081	1	90.081	98.230	.000	.148	13位
		(07)先生はわたしに計画を立てさせて取り組ませている	64.273	1	64.273	97.562	.000	.147	14位
		(28)家の人話を聞いてほしいときには話を聞いてくれる	61.680	1	61.680	87.639	.000	.134	15位
(10)先生は授業の中でクラスの人同士が協力する時間をとっている	64.808	1	64.808	84.815	.000	.131	16位		
(19)学校では授業や行事で掲示物や作品などを協力してせい作する	76.675	1	76.675	83.266	.000	.129	17位		
(24)家の人わたしと将来のことについて話を	59.438	1	59.438	77.416	.000	.121	18位		
(22)学校では先生同士が協力している	51.474	1	51.474	76.542	.000	.119	19位		
(09)先生は授業の中でクラスの人同士で教え合う時間をとっている	59.906	1	59.906	74.529	.000	.117	20位		
(27)家の人大切なことを守らないときにはききひしくかってくる	56.114	1	56.114	72.100	.000	.113	21位		
(17)先生は大切なことを守らないときにはききひしくかってくる	44.971	1	44.971	68.997	.000	.109	22位		
(23)家の人わたしに時間を守ることが大切だと言う	60.648	1	60.648	68.790	.000	.109	23位		
(13)先生は授業の最後に学習した内容を振り返りまとめたりする	55.723	1	55.723	67.962	.000	.108	24位		
(26)家の人学校でどんな勉強をしているのか聞いてくれる	50.714	1	50.714	51.996	.000	.084	25位		
(20)学校ではクラブ活動以外で違う学年の人と一緒に活動する	58.275	1	58.275	51.077	.000	.083	26位		
(30)住んでいる地域には知らない子どもに注意をする大人がいる	39.828	1	39.828	39.727	.000	.066	27位		
(03)友だちは休み時間などにはわたしと校庭などで遊ぶ	37.428	1	37.428	35.599	.000	.059	28位		
(21)学校では地域の人のためになる活動をする	28.832	1	28.832	30.702	.000	.052	29位		
(25)家の人読書をすすめる	29.329	1	29.329	28.753	.000	.049	30位		

※ 効果量の大きさを並べ替えている。

※ 「効果量」は、概ね0.2以上で効果がある、0.1以上で「やや効果がある」とされている。II章では、「0.180」以上の項目を抽出して示した。

②先生との関係性における自己有用感を高める手立てを求めて（多変量分散分析）

被験者関因子				N
小学校	先生との関係性における自己有用感	低群	280	
		高群	248	
中学校	先生との関係性における自己有用感	低群	238	
		高群	297	
高校	先生との関係性における自己有用感	低群	280	
		高群	285	

・先生との関係性における自己有用感の高群が低群かという結果を固定因子とし、質問3(1)から(30)の各項目の回答の分布の自己有用感の高群と低群との差や違いを示しており、自己有用感を高める効果の程度を表している。

※「効果量」は、分析においては「effect size」または「偏イータ2乗」と呼ばれる。ここでは、質問3(1)から(30)の各項目の回答の分布の自己有用感の高群と低群との差や違いを示しており、自己有用感を高める効果の程度を表している。

多変量検定

学校段階	効果	値	F 値	仮説自由度	誤差自由度	有意確率	効果量			
小学校	切片	Pillai のトレース	.989	1480.235	30.000	497.000	.000	.989		
		Wilks のラムダ	.011	1480.235	30.000	497.000	.000	.989		
		Hotelling のトレース	89.350	1480.235	30.000	497.000	.000	.989		
		Roy の最大根	89.350	1480.235	30.000	497.000	.000	.989		
		Pillai のトレース	.590	23.864	30.000	497.000	.000	.590		
	先生との関係性における自己有用感（高群・低群）	Wilks のラムダ	.410	23.864	30.000	497.000	.000	.590		
		Hotelling のトレース	1.441	23.864	30.000	497.000	.000	.590		
		Roy の最大根	1.441	23.864	30.000	497.000	.000	.590		
		中学校	切片	Pillai のトレース	.988	1369.531	30.000	504.000	.000	.988
				Wilks のラムダ	.012	1369.531	30.000	504.000	.000	.988
Hotelling のトレース	81.520			1369.531	30.000	504.000	.000	.988		
Roy の最大根	81.520			1369.531	30.000	504.000	.000	.988		
Pillai のトレース	.505			17.138	30.000	504.000	.000	.505		
先生との関係性における自己有用感（高群・低群）	Wilks のラムダ		.495	17.138	30.000	504.000	.000	.505		
	Hotelling のトレース		1.020	17.138	30.000	504.000	.000	.505		
	Roy の最大根		1.020	17.138	30.000	504.000	.000	.505		
	高校		切片	Pillai のトレース	.984	1120.659	30.000	534.000	.000	.984
				Wilks のラムダ	.016	1120.659	30.000	534.000	.000	.984
Hotelling のトレース		62.958		1120.659	30.000	534.000	.000	.984		
Roy の最大根		62.958		1120.659	30.000	534.000	.000	.984		
Pillai のトレース		.527		19.824	30.000	534.000	.000	.527		
先生との関係性における自己有用感（高群・低群）		Wilks のラムダ	.473	19.824	30.000	534.000	.000	.527		
		Hotelling のトレース	1.114	19.824	30.000	534.000	.000	.527		
		Roy の最大根	1.114	19.824	30.000	534.000	.000	.527		

被験者間効果の検定

学校段階	ソース	従属変数	タイプ III 平方和	自由度	平均平方	F 値	有意確率	効果量	順位
小学校	修正モデル	(15)先生はほめてほしいと思うことをほめてくれる	260.620	1	260.620	416.618	.000	.442	1位
		(14)先生の方からわたしに話しかけてくれる	176.517	1	176.517	282.033	.000	.349	2位
		(11)先生は授業の中でクラスの人間士がよいところを認め合う場をとる	133.981	1	133.981	224.558	.000	.299	3位
		(16)先生は話を聞いてほしいときには話を聞いてくれる	146.687	1	146.687	221.402	.000	.296	4位
		(12)先生は授業の中でクラスの人がやりとげると見守ってくれる	101.488	1	101.488	175.596	.000	.250	5位
		(04)クラスはルールを守るクラスだ	107.238	1	107.238	163.787	.000	.237	6位
		(19)学校では授業や行事で掲示物や作品などを協力して作り作る	88.789	1	88.789	152.026	.000	.224	7位
		(08)先生はよりよく学校生活がおくれるように話し合いの時間をとる	86.488	1	86.488	145.594	.000	.217	8位
		(22)学校では先生同士が協力している	69.018	1	69.018	145.277	.000	.216	9位
		(10)先生は授業の中でクラスの人間士が協力する時間をとっている	73.727	1	73.727	138.616	.000	.209	10位
		(26)家の人は学校でどんな勉強をしているのか聞いてくれる	128.862	1	128.862	135.273	.000	.205	11位
		(06)先生はわたしに目標を決めさせて取り組ませている	72.507	1	72.507	134.082	.000	.203	12位
		(07)先生はわたしに計画を立てさせて取り組ませている	69.634	1	69.634	130.149	.000	.198	13位
		(18)学校ではやりとげられてうれしく思う行事がある	73.955	1	73.955	128.615	.000	.196	14位
		(24)家の人はわたしと将来のことについて話をする	125.939	1	125.939	127.608	.000	.195	15位
		(21)学校では地域の人のためになる活動をする	83.420	1	83.420	124.693	.000	.192	16位
		(09)先生は授業の中でクラスの人間士で教え合う時間をとっている	64.782	1	64.782	123.786	.000	.191	17位
		(05)クラスの全員がそれぞれどこかの場面で活躍している	57.492	1	57.492	120.203	.000	.186	18位
		(01)友だちの方からわたしに話しかけてくれる	55.388	1	55.388	109.295	.000	.172	19位
		(02)友だちは話を聞いてほしいときには話を聞いてくれる	57.332	1	57.332	105.835	.000	.168	20位
		(13)先生は授業の最後に学習した内容を振り返ったりまとめたりする	57.974	1	57.974	102.624	.000	.163	21位
		(25)家の人は読書をすすめる	118.031	1	118.031	100.235	.000	.160	22位
		(27)家の人は大切なことを守らないときにはきびしくしてくれる	49.962	1	49.962	99.525	.000	.159	23位
		(29)住んでいる地域には積極的に参加したい行事がある	78.663	1	78.663	93.139	.000	.150	24位
		(28)家の人は話を聞いてほしいときには話を聞いてくれる	52.746	1	52.746	92.740	.000	.150	25位
		(17)先生は大切なことを守らないときにはきびしくしてくれる	38.297	1	38.297	88.445	.000	.144	26位
		(30)住んでいる地域には知らない子どもにも注意をする大人がいる	88.515	1	88.515	82.969	.000	.136	27位
		(23)家の人はわたしに時間を守ることが大切だと言う	59.432	1	59.432	80.976	.000	.133	28位
		(20)学校ではクラブ部活動以外で違う学年の人と一緒に活動する	39.984	1	39.984	63.437	.000	.108	29位
		(03)友だちは休み時間などにはわたしと校庭などで遊ぶ	33.579	1	33.579	51.077	.000	.089	30位

※ 効果量の大きさと並べ替えてある。

学校段階	ソース	従属変数	タイプ III 平方和	自由度	平均平方	F 値	有意確率	効果量	順位
中学校	修正モデル	(15)先生はほめてほしいと思うことをほめてくれる	189.732	1	189.732	290.753	.000	.353	1位
		(16)先生は話を聞いてほしいときには話を聞いてくれる	157.691	1	157.691	254.321	.000	.325	2位
		(14)先生の方からわたしに話しかけてくれる	149.987	1	149.987	233.993	.000	.305	3位
		(12)先生は授業の中でクラスの人がやりとげると見守ってくれる	123.792	1	123.792	192.814	.000	.266	4位
		(11)先生は授業の中でクラスの人間士がよいところを認め合う場をとる	112.414	1	112.414	191.348	.000	.264	5位
		(13)先生は授業の最後に学習した内容を振り返ったりまとめたりする	83.445	1	83.445	133.740	.000	.201	6位
		(22)学校では先生同士が協力している	68.393	1	68.393	132.632	.000	.199	7位
		(06)先生はわたしに目標を決めさせて取り組ませている	62.319	1	62.319	128.683	.000	.194	8位
		(07)先生はわたしに計画を立てさせて取り組ませている	63.226	1	63.226	125.143	.000	.190	9位
		(09)先生は授業の中でクラスの人間士で教え合う時間をとっている	72.451	1	72.451	121.205	.000	.185	10位
		(10)先生は授業の中でクラスの人間士が協力する時間をとっている	62.779	1	62.779	120.948	.000	.185	11位
		(18)学校ではやりとげられてうれしく思う行事がある	61.760	1	61.760	115.105	.000	.178	12位
		(08)先生はよりよく学校生活がおくれるように話し合いの時間をとる	79.793	1	79.793	111.588	.000	.173	13位
		(05)クラスの全員がそれぞれどこかの場面で活躍している	52.796	1	52.796	99.446	.000	.157	14位
		(20)学校ではクラブ部活動以外で違う学年の人と一緒に活動する	82.060	1	82.060	92.709	.000	.148	15位
		(19)学校では授業や行事で掲示物や作品などを協力して作り作る	56.921	1	56.921	91.242	.000	.146	16位
		(17)先生は大切なことを守らないときにはきびしくしてくれる	48.148	1	48.148	89.814	.000	.144	17位
		(02)友だちは話を聞いてほしいときには話を聞いてくれる	36.735	1	36.735	83.314	.000	.135	18位
		(26)家の人は学校でどんな勉強をしているのか聞いてくれる	76.154	1	76.154	79.105	.000	.129	19位
		(04)クラスはルールを守るクラスだ	40.708	1	40.708	69.762	.000	.116	20位
		(24)家の人はわたしと将来のことについて話をする	61.032	1	61.032	69.585	.000	.115	21位
		(28)家の人は話を聞いてほしいときには話を聞いてくれる	49.885	1	49.885	68.724	.000	.114	22位
		(01)友だちの方からわたしに話しかけてくれる	24.314	1	24.314	59.469	.000	.100	23位
		(30)住んでいる地域には知らない子どもにも注意をする大人がいる	57.635	1	57.635	57.569	.000	.097	24位
		(27)家の人は大切なことを守らないときにはきびしくしてくれる	31.092	1	31.092	56.123	.000	.095	25位
		(21)学校では地域の人のためになる活動をする	30.736	1	30.736	48.887	.000	.084	26位
		(29)住んでいる地域には積極的に参加したい行事がある	45.834	1	45.834	43.178	.000	.075	27位
		(25)家の人は読書をすすめる	49.823	1	49.823	42.560	.000	.074	28位
		(23)家の人はわたしに時間を守ることが大切だと言う	34.930	1	34.930	42.270	.000	.073	29位
		(03)友だちは休み時間などにはわたしと校庭などで遊ぶ	32.716	1	32.716	26.372	.000	.047	30位
高校	修正モデル	(15)先生はほめてほしいと思うことをほめてくれる	154.381	1	154.381	286.478	.000	.337	1位
		(14)先生の方からわたしに話しかけてくれる	137.075	1	137.075	214.901	.000	.276	2位
		(16)先生は話を聞いてほしいときには話を聞いてくれる	137.931	1	137.931	196.021	.000	.258	3位
		(12)先生は授業の中でクラスの人がやりとげると見守ってくれる	123.895	1	123.895	180.122	.000	.242	4位
		(06)先生はわたしに目標を決めさせて取り組ませている	97.273	1	97.273	153.554	.000	.214	5位
		(11)先生は授業の中でクラスの人間士がよいところを認め合う場をとる	106.947	1	106.947	149.112	.000	.209	6位
		(07)先生はわたしに計画を立てさせて取り組ませている	88.407	1	88.407	141.708	.000	.201	7位
		(22)学校では先生同士が協力している	87.096	1	87.096	141.476	.000	.201	8位
		(08)先生はよりよく学校生活がおくれるように話し合いの時間をとる	109.254	1	109.254	139.820	.000	.199	9位
		(19)学校ではやりとげられてうれしく思う行事がある	97.435	1	97.435	117.140	.000	.172	10位
		(02)友だちは話を聞いてほしいときには話を聞いてくれる	44.148	1	44.148	100.654	.000	.152	11位
		(10)先生は授業の中でクラスの人間士が協力する時間をとっている	76.697	1	76.697	100.436	.000	.151	12位
		(29)住んでいる地域には積極的に参加したい行事がある	84.790	1	84.790	93.271	.000	.142	13位
		(01)友だちの方からわたしに話しかけてくれる	38.466	1	38.466	85.997	.000	.133	14位
		(17)先生は大切なことを守らないときにはきびしくしてくれる	57.057	1	57.057	83.619	.000	.129	15位
		(19)学校では授業や行事で掲示物や作品などを協力して作り作る	73.381	1	73.381	83.295	.000	.129	16位
		(09)先生は授業の中でクラスの人間士で教え合う時間をとっている	67.741	1	67.741	82.704	.000	.128	17位
		(05)クラスの全員がそれぞれどこかの場面で活躍している	44.098	1	44.098	76.787	.000	.120	18位
		(13)先生は授業の最後に学習した内容を振り返ったりまとめたりする	58.006	1	58.006	71.152	.000	.112	19位
		(24)家の人はわたしと将来のことについて話をする	56.373	1	56.373	70.210	.000	.111	20位
		(27)家の人は大切なことを守らないときにはきびしくしてくれる	56.384	1	56.384	69.851	.000	.110	21位
		(26)家の人は学校でどんな勉強をしているのか聞いてくれる	67.410	1	67.410	69.473	.000	.110	22位
		(23)家の人はわたしに時間を守ることが大切だと言う	61.248	1	61.248	68.863	.000	.109	23位
		(04)クラスはルールを守るクラスだ	39.479	1	39.479	60.790	.000	.097	24位
		(20)学校ではクラブ部活動以外で違う学年の人と一緒に活動する	66.618	1	66.618	58.513	.000	.094	25位
		(28)家の人は話を聞いてほしいときには話を聞いてくれる	41.565	1	41.565	52.078	.000	.085	26位
		(21)学校では地域の人のためになる活動をする	48.568	1	48.568	51.768	.000	.084	27位
		(30)住んでいる地域には知らない子どもにも注意をする大人がいる	46.220	1	46.220	47.831	.000	.078	28位
		(25)家の人は読書をすすめる	46.453	1	46.453	43.448	.000	.072	29位
		(03)友だちは休み時間などにはわたしと校庭などで遊ぶ	39.078	1	39.078	38.925	.000	.065	30位

※ 効果量の大きさと並べ替えてある。

※ 「効果量」は、概ね0.2以上で「効果がある」、0.1以上で「やや効果がある」とされている。II章では、「0.180」以上の項目を抽出して示した。

③家庭での自己有用感を高める手立てを求めて（多変量分散分析）

学校段階	家庭での自己有用感	低群	高群	N
小学校	家庭での自己有用感	低群	237	
		高群	292	
中学校	家庭での自己有用感	低群	236	
		高群	228	
高校	家庭での自己有用感	低群	278	
		高群	295	

・家庭での自己有用感の高群が低群かという結果を固定因子とし、質問3の各項目を従属変数にして、多変量分散分析を行い、各項目の効果量を求めた。

※「効果量」は、分析においては「effect size」または「偏イータ2乗」と呼ばれる。ここでは、質問3(1)から(30)の各項目の回答の分布の（自己有用感の高群と低群との間での）差や違いを示しており、自己有用感を高める効果の程度を表している。

多変量検定b

学校段階	効果	値	F 値	仮説自由度	誤差自由度	有意確率	効果量	
小学校	切片	Pillai のトレース	.990	1575.902	30.000	498.000	.000	.990
		Wilks のラムダ	.010	1575.902	30.000	498.000	.000	.990
		Hotelling のトレース	94.934	1575.902	30.000	498.000	.000	.990
		Roy の最大根	94.934	1575.902	30.000	498.000	.000	.990
		Pillai のトレース	.598	24.714	30.000	498.000	.000	.598
	先生との関係性における自己有用感（高群・低群）	Wilks のラムダ	.402	24.714	30.000	498.000	.000	.598
		Hotelling のトレース	1.489	24.714	30.000	498.000	.000	.598
		Roy の最大根	1.489	24.714	30.000	498.000	.000	.598
		Pillai のトレース	.989	1267.554	30.000	433.000	.000	.989
		Wilks のラムダ	.011	1267.554	30.000	433.000	.000	.989
中学校	切片	Pillai のトレース	.989	1267.554	30.000	433.000	.000	.989
		Wilks のラムダ	.011	1267.554	30.000	433.000	.000	.989
		Hotelling のトレース	87.821	1267.554	30.000	433.000	.000	.989
		Roy の最大根	87.821	1267.554	30.000	433.000	.000	.989
		Pillai のトレース	.569	19.064	30.000	433.000	.000	.569
	先生との関係性における自己有用感（高群・低群）	Wilks のラムダ	.431	19.064	30.000	433.000	.000	.569
		Hotelling のトレース	1.321	19.064	30.000	433.000	.000	.569
		Roy の最大根	1.321	19.064	30.000	433.000	.000	.569
		Pillai のトレース	.984	1146.156	30.000	542.000	.000	.984
		Wilks のラムダ	.016	1146.156	30.000	542.000	.000	.984
高校	切片	Hotelling のトレース	63.440	1146.156	30.000	542.000	.000	.984
		Roy の最大根	63.440	1146.156	30.000	542.000	.000	.984
		Pillai のトレース	.534	20.716	30.000	542.000	.000	.534
		Wilks のラムダ	.466	20.716	30.000	542.000	.000	.534
		Hotelling のトレース	1.147	20.716	30.000	542.000	.000	.534
	先生との関係性における自己有用感（高群・低群）	Roy の最大根	1.147	20.716	30.000	542.000	.000	.534

被験者間効果量の検定

学校段階	ソース	従属変数	タイプ III 平方和	自由度	平均平方	F 値	有意確率	効果量	順位
小学校	修正モデル	(28)家の人話を聞いてほしいときには話を聞いてくれる	144.789	1	144.789	300.251	.000	.363	1位
		(26)家の人学校でどんな勉強をしているのか聞いてくれる	188.977	1	188.977	229.030	.000	.303	2位
		(24)家の人わたしと将来のことについて話をする	195.998	1	195.998	209.299	.000	.285	3位
		(02)友だちは話を聞いてほしいときには話を聞いてくれる	88.047	1	88.047	181.556	.000	.256	4位
		(23)家の人わたしに時間を守ることが大切だと言う	105.375	1	105.375	157.615	.000	.230	5位
		(15)先生はほめてほしいと思うことをほめてくれる	119.511	1	119.511	154.665	.000	.227	6位
		(18)学校ではやりとげられてうれしく思う行事がある	82.303	1	82.303	154.229	.000	.226	7位
		(25)家の人読書をすすめる	155.542	1	155.542	148.247	.000	.220	8位
		(19)学校では授業や行事で掲示物や作品などを協力してせい作する	84.936	1	84.936	144.966	.000	.216	9位
		(21)学校では地域の人のためになる活動をする	87.585	1	87.585	136.329	.000	.206	10位
		(29)住んでいる地域には積極的に参加したい行事がある	107.901	1	107.901	135.528	.000	.205	11位
		(01)友だちの方からわたしに話しかけてくれる	65.043	1	65.043	135.465	.000	.204	12位
		(05)クラスの全員がそれぞれどこかの場面で活躍している	57.501	1	57.501	131.062	.000	.199	13位
		(11)先生は授業の中でクラスの人間士がよいところを認め合う場をとる	77.203	1	77.203	120.163	.000	.186	14位
		(14)先生の方からわたしに話しかけてくれる	79.343	1	79.343	111.251	.000	.174	15位
		(30)住んでいる地域には知らない子どもに注意をする大人がいる	103.655	1	103.655	108.959	.000	.171	16位
		(09)先生は授業の中でクラスの人間士で教え合う時間をとっている	55.015	1	55.015	108.394	.000	.171	17位
		(08)先生はよりよく学校生活がおくれるように話し合いの時間をとる	62.363	1	62.363	101.044	.000	.161	18位
		(16)先生は話を聞いてほしいときには話を聞いてくれる	70.356	1	70.356	98.349	.000	.157	19位
		(22)学校では先生同士が協力している	46.140	1	46.140	98.057	.000	.157	20位
		(27)家の人大切なことを守らないときにはききひしくかってくる	43.823	1	43.823	95.916	.000	.154	21位
		(04)クラスはルールを守るクラスだ	66.820	1	66.820	94.452	.000	.152	22位
		(20)学校ではクラブ部活動以外で違う学年の人と一緒に活動する	49.251	1	49.251	90.923	.000	.147	23位
		(10)先生は授業の中でクラスの人間士が協力する時間をとっている	46.102	1	46.102	90.801	.000	.147	24位
		(03)友だちは休み時間などにはわたしと校庭などで遊ぶ	52.048	1	52.048	87.308	.000	.142	25位
		(06)先生はわたしたちに目標を決めさせて取り組ませている	40.704	1	40.704	79.890	.000	.132	26位
		(17)先生は大切なことを守らないときにはききひしくかってくる	32.420	1	32.420	79.464	.000	.131	27位
		(12)先生は授業の中でクラスの人がやりとげるまで見守ってくれる	41.962	1	41.962	72.478	.000	.121	28位
		(07)先生はわたしたちに計画を立てさせて取り組ませている	37.135	1	37.135	71.305	.000	.119	29位
		(13)先生は授業の最後に学習した内容を振り返ったりまとめたりする	32.675	1	32.675	62.489	.000	.106	30位

※ 効果量の大きさと並べ替えてある。

学校段階	ソース	従属変数	タイプ III 平方和	自由度	平均平方	F 値	有意確率	効果量	順位
中学校	修正モデル	(28)家の人話を聞いてほしいときには話を聞いてくれる	162.972	1	162.972	274.283	.000	.373	1位
		(26)家の人学校でどんな勉強をしているのか聞いてくれる	141.855	1	141.855	160.549	.000	.258	2位
		(01)友だちの方からわたしに話しかけてくれる	52.371	1	52.371	131.862	.000	.222	3位
		(02)友だちは話を聞いてほしいときには話を聞いてくれる	52.871	1	52.871	114.147	.000	.198	4位
		(27)家の人大切なことを守らないときにはききひしくかってくる	60.198	1	60.198	111.257	.000	.194	5位
		(24)家の人わたしと将来のことについて話をする	96.214	1	96.214	111.044	.000	.194	6位
		(04)クラスはルールを守るクラスだ	62.848	1	62.848	109.293	.000	.191	7位
		(25)家の人読書をすすめる	104.701	1	104.701	97.869	.000	.175	8位
		(05)クラスの全員がそれぞれどこかの場面で活躍している	43.059	1	43.059	78.735	.000	.146	9位
		(23)家の人わたしに時間を守ることが大切だと言う	58.361	1	58.361	74.572	.000	.139	10位
		(15)先生はほめてほしいと思うことをほめてくれる	58.019	1	58.019	71.392	.000	.134	11位
		(10)先生は授業の中でクラスの人間士が協力する時間をとっている	36.269	1	36.269	71.120	.000	.133	12位
		(29)住んでいる地域には積極的に参加したい行事がある	68.915	1	68.915	68.837	.000	.130	13位
		(11)先生は授業の中でクラスの人間士がよいところを認め合う場をとる	42.986	1	42.986	64.383	.000	.122	14位
		(09)先生は授業の中でクラスの人間士で教え合う時間をとっている	35.435	1	35.435	59.911	.000	.115	15位
		(18)学校ではやりとげられてうれしく思う行事がある	36.598	1	36.598	57.554	.000	.111	16位
		(07)先生はわたしたちに計画を立てさせて取り組ませている	30.035	1	30.035	51.785	.000	.101	17位
		(12)先生は授業の中でクラスの人がやりとげるまで見守ってくれる	39.611	1	39.611	50.986	.000	.099	18位
		(14)先生の方からわたしに話しかけてくれる	41.312	1	41.312	50.581	.000	.099	19位
		(20)学校ではクラブ部活動以外で違う学年の人と一緒に活動する	47.463	1	47.463	49.444	.000	.097	20位
		(16)先生は話を聞いてほしいときには話を聞いてくれる	40.412	1	40.412	48.806	.000	.096	21位
		(30)住んでいる地域には知らない子どもに注意をする大人がいる	45.942	1	45.942	45.838	.000	.090	22位
		(06)先生はわたしたちに目標を決めさせて取り組ませている	25.735	1	25.735	43.990	.000	.087	23位
		(22)学校では先生同士が協力している	25.557	1	25.557	43.434	.000	.086	24位
		(19)学校では授業や行事で掲示物や作品などを協力してせい作する	25.955	1	25.955	36.064	.000	.072	25位
		(21)学校では地域の人のためになる活動をする	24.515	1	24.515	35.501	.000	.071	26位
		(13)先生は授業の最後に学習した内容を振り返ったりまとめたりする	26.192	1	26.192	32.842	.000	.066	27位
		(08)先生はよりよく学校生活がおくれるように話し合いの時間をとる	25.971	1	25.971	30.330	.000	.062	28位
		(17)先生は大切なことを守らないときにはききひしくかってくる	17.103	1	17.103	29.416	.000	.060	29位
		(03)友だちは休み時間などにはわたしと校庭などで遊ぶ	26.934	1	26.934	21.410	.000	.044	30位
高校	修正モデル	(28)家の人話を聞いてほしいときには話を聞いてくれる	222.561	1	222.561	360.897	.000	.387	1位
		(27)家の人大切なことを守らないときにはききひしくかってくる	141.596	1	141.596	205.698	.000	.265	2位
		(24)家の人わたしと将来のことについて話をする	146.000	1	146.000	201.159	.000	.261	3位
		(02)友だちは話を聞いてほしいときには話を聞いてくれる	60.964	1	60.964	144.545	.000	.202	4位
		(23)家の人わたしに時間を守ることが大切だと言う	119.613	1	119.613	142.152	.000	.199	5位
		(26)家の人学校でどんな勉強をしているのか聞いてくれる	124.466	1	124.466	139.715	.000	.197	6位
		(07)先生はわたしたちに計画を立てさせて取り組ませている	74.880	1	74.880	115.617	.000	.168	7位
		(06)先生はわたしたちに目標を決めさせて取り組ませている	74.666	1	74.666	112.711	.000	.165	8位
		(18)学校ではやりとげられてうれしく思う行事がある	85.843	1	85.843	108.075	.000	.159	9位
		(01)友だちの方からわたしに話しかけてくれる	42.275	1	42.275	94.190	.000	.142	10位
		(05)クラスの全員がそれぞれどこかの場面で活躍している	49.556	1	49.556	85.537	.000	.130	11位
		(22)学校では先生同士が協力している	50.680	1	50.680	75.206	.000	.116	12位
		(17)先生は大切なことを守らないときにはききひしくかってくる	45.184	1	45.184	70.393	.000	.110	13位
		(04)クラスはルールを守るクラスだ	43.756	1	43.756	69.008	.000	.108	14位
		(29)住んでいる地域には積極的に参加したい行事がある	66.981	1	66.981	68.670	.000	.107	15位
		(25)家の人読書をすすめる	63.547	1	63.547	63.733	.000	.100	16位
		(15)先生はほめてほしいと思うことをほめてくれる	42.176	1	42.176	63.324	.000	.100	17位
		(14)先生の方からわたしに話しかけてくれる	45.066	1	45.066	59.475	.000	.094	18位
		(16)先生は話を聞いてほしいときには話を聞いてくれる	44.384	1	44.384	57.186	.000	.091	19位
		(30)住んでいる地域には知らない子どもに注意をする大人がいる	53.916	1	53.916	54.281	.000	.087	20位
		(12)先生は授業の中でクラスの人がやりとげるまで見守ってくれる	40.162	1	40.162	54.208	.000	.087	21位
		(19)学校では授業や行事で掲示物や作品などを協力してせい作する	44.990	1	44.990	48.082	.000	.078	22位
		(11)先生は授業の中でクラスの人間士がよいところを認め合う場をとる	34.841	1	34.841	46.265	.000	.075	23位
		(08)先生はよりよく学校生活がおくれるように話し合いの時間をとる	32.311	1	32.311	38.884	.000	.064	24位
		(20)学校ではクラブ部活動以外で違う学年の人と一緒に活動する	37.025	1	37.025	31.482	.000	.052	25位
		(21)学校では地域の人のためになる活動をする	28.900	1	28.900	29.226	.000	.049	26位
		(10)先生は授業の中でクラスの人間士が協力する時間をとっている	22.422	1	22.422	27.476	.000	.046	27位
		(13)先生は授業の最後に学習した内容を振り返ったりまとめたりする	22.218	1	22.218	26.942	.000	.045	28位
		(09)先生は授業の中でクラスの人間士で教え合う時間をとっている	15.876	1	15.876	18.155	.000	.031	29位
		(03)友だちは休み時間などにはわたしと校庭などで遊ぶ	5.019	1	5.019	4.492	.034	.008	30位

※ 効果量の大きさと並べ替えてある。

※ 「効果量」は、概ね0.2以上で「効果がある」、0.1以上で「やや効果がある」とされている。II章では、「

## ◇参考文献・参考資料

### 1 参考文献等

- ・「暴力行為のない学校づくりについて（報告書）」 文部科学省 平成 23 年
- ・「中学校キャリア教育の手引き」 文部科学省 平成 23 年
- ・「生徒指導提要」 文部科学省 平成 22 年
- ・「問題事象の未然防止に向けた生徒指導の取り組み方」 国立教育政策研究所生徒指導研究センター 平成 22 年
- ・「『自己有用感』獲得によるいじめの未然防止－『日本のピア・サポート・プログラム』に基づく人間関係づくり」生徒指導研究 第 7 号 滝 充(国立教育政策研究所総括研究官) 平成 20 年
- ・「『異学年交流』『地域交流』こそ育成の要諦 ー徹したい教師の『学習支援』ー」CS 研レポート Vol. 58 滝 充 平成 18 年

### 2 参考資料

#### <総合教育センター作成資料>

- ・「自尊感情を育むためにー伸ばす・低下させない・回復させるー」平成 24 年
- ・「栃木の子どもの学ぶ意欲の向上（小・中）ー学ぶ意欲を育てるための指導の在り方ー」平成 23 年
- ・「栃木の子どもの生活状況調査（小・中・高）報告書」平成 22 年

#### <栃木県教育委員会作成資料>

- ・「学業指導の充実に向けて」平成 24 年
- ・「とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）」平成 23 年
- ・「学業指導を知っていますか！」平成 21 年

#### <他都道府県教育センター等作成資料>

- ・東京都教職員研修センター「自尊感情や自己肯定感に関する研究（第 3 年次）」平成 23 年
- ・高知県教育センター「子どもの自尊感情をはぐくむ学校についての一考察」平成 17 年

# 高めよう! 自己有用感

～栃木の子どもの現状と指導の在り方～

発行 平成 25 年 3 月  
栃木県総合教育センター  
〒320-0002 栃木県宇都宮市瓦谷町 1070  
TEL 028-665-7204 FAX 028-665-7303  
URL <http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/>

がんばろう日本!  
元氣をとちぎから。



栃木県総合教育センター  
とちぎ県立総合教育センター

